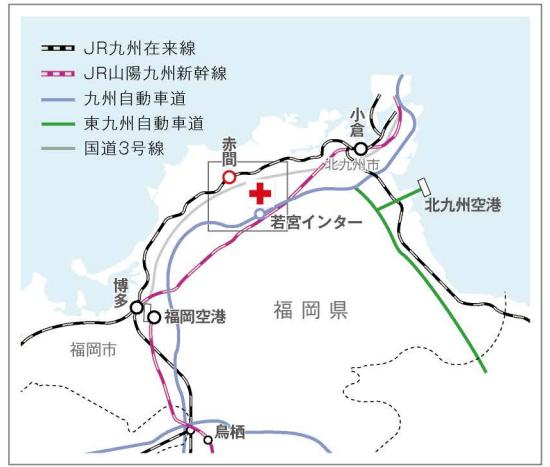
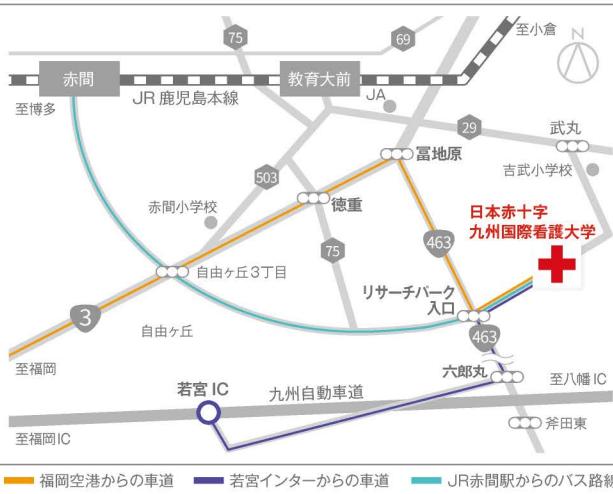


ACCESS

宗像市の郊外にある自然豊かなキャンパスは、
生命を尊び、慈しむことの大切さを学ぶにふさわしい
恵まれた環境にあります。



若宮インター(九州自動車道)より車で約20分 福岡空港より車で約50分



西鉄バス 赤間駅や天神から直行バスもあり、快適に通学できます。

天神日銀前から	直行バス	約 70 min
JR 赤間駅南口から	直行バス	約 15 min

「曰赤看護大学行き」西鉄バスは、校内ゲート棟に着きます。
授業の開始・終了に合わせて、天神から1日11便運行されています。
西鉄バス「天神日銀前」からの主な経由地
九州産業大学南口・庄(古賀市)・千鳥パークタウン・イオンモール福津前・玉丸など

JR

JR 博多・小倉駅から



JR & バス
約 50 min

JR博多・小倉駅から本校までのアクセス (JR&西鉄バスで約50分)



JR赤間駅までの所要時間の目安(快速) 福岡市内・北九州市内から通学する学生もたくさんいます。

吉塚	千早	香椎	福工大前	古賀	福間	折尾	黒崎
約 31 min	約 27 min	約 25 min	約 20 min	約 16 min	約 10 min	約 13 min	約 18 min



〒811-4157 福岡県宗像市アスティ1丁目1番地 <https://www.jrckicn.ac.jp/>
TEL : 0940-35-7001 FAX : 0940-35-7021



本学は、公益財団法人大学基準協会より、大学基準に適合していると認定されています。



学校法人 日本赤十字学園



日本赤十字九州国際看護大学

Japanese Red Cross Kyushu International College Of Nursing





ひとりを見る目 その目を世界へ

CONTENTS

- 03 赤十字について
- 04 沿革
- 05 学びの魅力
- 07 学長・学部長メッセージ
- 09 看護学部ポリシー

- 11 卒業生メッセージ
- 13 看護職進路図・教育課程
- 15 カリキュラム
- 17 領域別教育体制
- 19 看護学科1~4年次
- 23 国際看護コース・海外研修

- 25 施設紹介
- 29 年間行事
- 29 ポランティア活動
- 31 クラブ・サークル
- 33 全国赤十字病院
- 35 就職・進学

- 37 入試情報
- 39 学納金・奨学金制度
- 41 大学院
- 45 国際看護実践研究センター
- 45 看護継続教育センター
- 46 オープンキャンパス



日本赤十字社の使命

わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

日本赤十字社

Japanese Red Cross Society

赤十字の基本原則

人道 Humanity

赤十字は、戦場において差別なく負傷者に救護を与えるたいという願いから生まれ、あらゆる状況下において人間の苦痛を予防し、軽減することに国際的および国内的に努力する。その目的は生命と健康を守り、人間の尊重を確保することにある。赤十字・赤新月は、すべての国民間の相互理解、友情、協力、および堅固な平和を助長する。

公平 Impartiality

赤十字は、国籍、人種、宗教、社会的地位または政治上の意見によるいかなる差別をもしない。赤十字はただ苦痛の度合いに従って個人を救うことにも努め、その際もっとも急を要する困苦をまっさきに取り扱う。

中立 Neutrality

すべての人からいつも信頼を受けるために、赤十字は、戦闘行為の時いずれの側にも加わることを控え、いかなる場合にも政治的、人種的、宗教的または思想的性格の紛争には参加しない。

赤十字のマーク



「赤十字」



「赤新月」



「レッドクリスタル」

赤十字のマークは「白地に赤い十字」とされていますが、これは赤十字の発案者であるアンリー・デュナンの祖国に敬意を表し、スイス国旗の配色を逆にしたもので、イスラム教国では赤新月と称し、白地に赤色の三日月を用いています。また、2007(平成19)年には、これ等に加えて、白地に赤いひし形を配した「レッドクリスタル」が、第3のマークとして認定されました。

独立 Independence

赤十字は独立である。各国赤十字社は、その国の政府の人道的事業の補助者であり、その国の法律に従うが常に赤十字の諸原則に従って行動できるよう、その自主性を保たなければならない。

奉仕 Voluntary service

赤十字は利益を求める奉仕的救護組織である。

単一 Unity

いかなる国にもただ一つの赤十字社しかあり得ない。赤十字社はすべての人に門戸を開き、その国の全領土にわたって人道的事業を行なわなければならない。

世界性 Universality

赤十字は世界的機関であり、その中においてすべての赤十字社は同等の権利を持ち、相互援助の義務を持つ。

アンリー・デュナン



佐野 常民



赤十字は、スイス人のアンリー・デュナンが、19世紀最大の激戦といわれたソルフェリーノの戦争で行った負傷者の救護活動が発端となって1864年に誕生しました。

日本赤十字社は、1877(明治10)年に起きた西南戦争の際、傷病者救護の必要性を痛感した佐野常民らによって設立された、救護団体「博愛社」にさかのぼります。

20TH

日本赤十字九州国際看護大学は創立20周年へ。

これからも時代をさきがけ、その役割をさらに未来へつなぎます。

沿革

本学の建学は、平成10年(1998年)3月、日本赤十字社が策定した「21世紀に向けての日本赤十字社の総合戦略」と、看護職員養成についての「赤十字施設などで求められる看護指導者や国際的に活躍できる看護師養成のため、赤十字看護大学の設置に関わる基本計画」によるものです。この基本計画に基づき学校法人日本赤十字学園の第4番目の看護学部看護学科として九州に開設されました。

- 1890 日本赤十字社病院にて看護婦の養成を開始
- 2001.4 日本赤十字九州国際看護大学 開学
- 2007.4 日本赤十字九州国際看護大学 大学院看護学研究科 開設
- 2009.10 文部科学大臣から大学院看護学研究科看護学専攻(助産コース)開設の認可を受ける
- 2010.6 看護継続教育センターにおいて救急看護認定看護師教育課程開講
- 2010.9 創立10周年記念式典開催
- 2012.12 西日本新聞社との包括的連携協力協定締結
- 2013.4 國際看護実践研究センター 開所
- 2016.3 公益財団法人大学基準協会における大学評価の結果、大学基準に適合していると認定される
認定期間は2016年4月1日から2023年3月31日まで
- 2016.4 日本赤十字九州国際看護大学 大学院共同看護学専攻博士課程 開設
- 2016 文部科学省大学教育再生加速プログラム「テーマV 卒業時における質保証の取組の強化」に採択される
- 2017.3 日本赤十字九州国際看護大学 大学院看護学研究科看護学専攻 修士課程において専門看護師教育課程(クリティカルケア看護および在宅看護)認定(日本看護系大学協議会)
- 2017 第46回フローレンス・ナイチンゲール記章*を、本学大学院1期修了生である伊藤明子氏が受章
- 2018 大学院講義室・研究室 移転
- 2019 第47回フローレンス・ナイチンゲール記章*を、本学の前学長である竹下喜久子氏が受章

*フローレンス・ナイチンゲール記章

傷病者の看護の向上に貢献し、

人道の精神のもとに近代看護の礎を築いたナイチンゲール女史の偉大な功績を記念し、赤十字国際委員会(ICRC)が看護活動に顕著な功労のある方に贈るもので、看護の分野では国際的に最も名誉ある章です。日本人受章者に対しては、日本赤十字社の名誉総裁である皇后陛下より授与されます。



写真(左)伊藤氏(右)竹下氏

学びの魅力

日本赤十字九州国際看護大学で
学ぶということ

明治23年に始まり130年の歴史と実績を有する日本赤十字社の看護師養成。その教育を支える精神は、赤十字の基本原則と一致しています。赤十字は、あらゆる状況において人間の苦痛を予防し軽減するため、国際的・国内的に努力する。赤十字の目的は、人間の生命と健康を守り、人間の尊厳を確保することにある。この「人道」の精神を実現することが、赤十字の、唯一かつ絶対の使命です。この使命を最も直接的に実現する人材こそが看護師であり、日本赤十字社は多くのすぐれた看護師を生み出してきました。本学はその伝統を受け継ぎ、人道の精神に基づいて人々の安全と幸福を守る看護・保健の専門家を養成しています。

確かな実践力が身につく カリキュラム

赤十字の基本原則である「人道」の理念を基盤に、一つひとつの科目を着実に積み上げることで、「いつでも、どこでも、どんな状況にあっても、誰に対しても」看護を実践していく確かな力を育みます。

少人数制できめ細やか

1つのベッドに3~4名の学生。
グループワークを中心に、お互いを尊重し問題を解決する力を養います。

PICK UP

高度なシミュレーション機能の
人体模型は、脈拍や目の動きまでリアル!
実習先に行く前にしっかり学ぼう。



赤十字ネットワークを生かした 学修・キャリア支援

世界192カ国に広がる国際赤十字の一機関として、メリットを活かした学修支援を行います。全国に病院・社会福祉施設を有する日本赤十字社の関連法人として、同社との連携でキャリア支援体制も万全です。



各分野の第一線で 活躍する講師や卒業生

卒業後も続く 赤十字のキャリア支援

国際人としてのスタートに 向けた多様な舞台

グローバル社会に対応できる看護人材の育成に力を入れています。語学力はもちろん、国際人として必要な、主体的に取り組む態度を、学生自らが養っていくための様々な機会を用意しています。

自分の目的にあった国際活動に挑戦!

語学力	海外研修	国内外の専門家による講演
英語・スペイン語 韓国語・フランス語	3年次授業内	国際シンポジウム ランチョンミーティング

国際看護実践研究センター
■ 国際交流協定大学との連携 ■ 国際フォーラム ■ ランチョンミーティング ■ JICA研修 ■ 国際シンポジウム



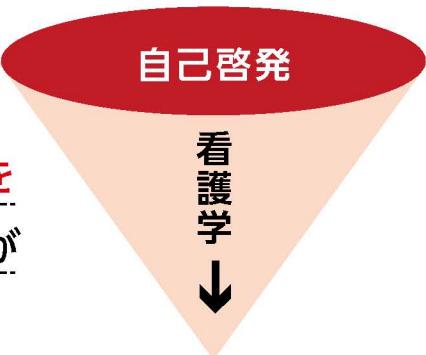
グローバルなモノの見方
考え方身につく

社会を知り自らを知るために ボランティア

学内外でのボランティア活動を通して、社会の身近な課題を発見し自ら解決する力を養えるようバックアップします。赤十字の一員として、その基本原則である「奉仕」の行動化を、大学全体で目指していきます。



看護学を
深めるには
広く世の中を
見渡せる力が
大切です。





**世界規模の危機の中、
「ひとりを見る目、その目を世界へ」
社会は、そして世界は
あなたを待っています。**

日本赤十字九州国際看護大学
学長 小松 浩子
HIROKO KOMATSU



皆さんの夢を支援します!

日本赤十字九州国際看護大学
学部長 中村 光江
MITSUE NAKAMURA

日本赤十字九州国際看護大学は2001年、学校法人日本赤十字学園が設置する4番目の看護大学として誕生しました。赤十字の人道理念のもと、人間の生命と尊厳を尊重した看護専門職者として、また、豊かな教養と人間性を備えた国際的に活躍できる人材の育成を目指しております。

赤十字の看護教育は明治時代中期に始まり、これまでに数々の戦火や災害において、「一人一人の命と尊厳を守る看護」を先導する人材を輩出してきました。また、看護学の発展に寄与する優れた指導者を数多く輩出してきました。

今、世界規模で新型コロナウイルス感染症の猛威が広がる中、赤十字の人道理念のもとに創設された本学の使命は極めて大きいといえます。日本赤十字九州国際看護大学は赤十字の歴史と伝統を継承しつつ、どのような状況にあっても「一人一人の命と尊厳を守る看護」を、日本と世界の人々に提供できる能力を持つ看護職を育成すること、この世界的危機を乗り越えさらなる未来を見据えた看護学の学術的発展に寄与することを目指してまいります。

ウイルスという目に見えない敵は、命にかかる感染症をもたらし、知らない間に感染が爆発的に広がり、医療崩壊や社会混乱をもたらす恐れがあります。本学は「人道」の理念を基盤にしたカリキュラムを通して、一つ一つの科目を着実に積み上げることで、「いつでも、どこでも、どんな状況にあっても、誰に対しても看護実践していく確かな力」を育みます。その一つとして、冷静に科学的に考え、判断する力を養います。データや最新の知見に基づき、人の命と生活を守るために看護専門職者として適切な判断・行動をする力です。また、多様な環境や文化のもとで暮らす人々の価値や信条を大切にして看護を主体的に創造的に実践する力を育みます。本学における学びにより、いまだかつてない危機に直面している世界中の人々に看護を通じて尽力できる力と勇気を身につけて頂きたく願っています。

世界が直面している危機は一人では乗り越えることはできません。不確実で目まぐるしく変化が起こる中、つながりを感じることで前に進む勇気や力を沸かすことができます。種々の制約を強いられる日々が続いますが、友人や家族、そしてこの学び舎に集う人々が温かく支えあう仲間であることを感じつつ、我々が備えているレジリエンス(回復力や耐える力)を高めて頂きたいと思います。

本学は創立20周年を迎え、多くの優秀な卒業生が国内外で活躍しています。在校生も看護の学習はもちろん、国内外のボランティア活動に熱心に取り組んでいます。最近では、平成28年4月の熊本地震や平成29年7月の九州北部豪雨、平成30年西日本豪雨の発災時に、学生災害支援委員会を中心に支援活動に取り組み、現在も活動を継続しています。

看護は「苦しんでいる人を助けたい」という人間愛に基づいています。この人間愛は赤十字の基本理念である「人道」と共通しています。その役割は社会の変化に伴って広がり、活躍の場も医療施設・地域社会・国際社会と多岐にわたります。皆さんのが看護の世界で活躍される頃には、さらに発展していることでしょう。

一方、厳しい面もあります。今年に入って勢いを強め世界中に拡大している新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者に対し、看護師は患者の最も近いところで専門職としての責務を果たしています。その活躍には、これまでに培ってきた専門知識が活かされ、看護の技術が駆使されていますが、同時に今回の感染症拡大から得られつつあるエビデンス(科学的根拠)に基づき、看護としての新たな対策を講じていくことも必要となっています。

もともと役割も活躍の場も拡大しつつあった看護ですが、この感染症への対応を機に、より安全で健康な社会の構築に向かって力を発揮していくことになります。

看護師には、これまで以上にグローバルな視点を基にした、専門職としての広い視野と深い知識、より高度な技術が必要とされるようになります。疾患対策の知識・技術とともに、社会の変化に対応するための柔軟な思考力や、苦しさを抱える人々に寄り添う人間力もますます重要となります。

本学で学ぶ意味は、グローバルな視野や教養に裏打ちされた高度な看護実践力の基礎を身につけることができること、そして専門職として生涯を通して成長していくための思考力や人間力を培うことができることです。

皆さんは将来にどのような夢や目標をお持ちですか？

私たちは、皆さんが夢や目標に向かって着実に進んでいくよう全力で支援します。そのため、組織として継続的に教育の質向上に取り組んでいます。教職員も研鑽に励み、自分自身の成長と皆さんを支援するための能力向上に努めています。

是非、本学であなたの夢に向かって進んでいきましょう！

卒業生 MESSAGE

看護師

福岡赤十字病院 外科病棟

池田 尚大さん

2005年卒業1期生 広島県・廿日市高等学校出身
遙碧会(日本赤十字九州国際看護大学同窓会)会長

小児科、循環器集中治療室、手術室の経験を経て、現在は外科病棟に勤務しています。

日々変化、進歩する医療と看護の現場で看護師として10年以上経った今でも勉強の日々です。しかし、患者家族とともに困難を乗り越え、心温まる言葉や笑顔を頂くことは、看護師として働く最大の魅力であり、達成感と充実感、働く活力となっています。

複雑な医療社会となっている現在、より高い専門的な知識、技術を習得することは専門職として必須です。自身のもつ知識、技術、感性、経験を駆使して、患者家族とともに疾患と向き合い希望する生活を支援していくことが、看護師として求められています。医療施設から地域、自宅へと医療の現場が拡大している現代において、医師やコメディカルと連携を図り患者中心の医療を提供するため、看護師が医療をマネジメントし協働していかなければなりません。その中で、高いコミュニケーション能力やマネジメント能力も必要です。看護管理者としての役割も少しづつ担うようになり、そのような視点も持ち研鑽しながら医療チームの一員として看護を実践しています。



保健師

春日市役所 子育て支援課 大和 恵さん(旧姓:吉田) 2018年卒業

この街に住んでよかったと思ってもらえるように。

私は大学卒業後すぐに春日市へ入庁し、子育て支援課で母子保健を担当しています。臨床経験無しで保健師として働くことに不安もありましたが、職場の先輩方のサポートはもちろん、大学時代の様々な経験が大きな支えになっています。地域に根差した活動も多い本学での4年間は、看護の基本は人々の暮らしと共にあることを学べる濃密な時間となりました。

現在担当する母子保健分野では対象者の家族背景や経済状況など暮らしに密接した問題も多く、暮らしに寄り添った支援が必要となります。今後も対象者と共に、悩み、考えながらより良い日々を送るための支援ができる保健師を目指し成長していきたいと思います。



助産師

日本赤十字社医療センター 吉田 ももさん 2017年大学院修了

探究心を活かし、やりがいのある毎日です。

私は本学卒業後、生涯発達看護(助産専攻)領域に進学しました。大学院では、ディスカッションやプレゼンテーションを通して疑問を見つけ、探し、他者に分かりやすく伝える力が求められました。様々な領域で経験を持つ同期との院生生活は、毎日が刺激的で、幅広い視野で物事を観る必要性を学びました。

現在、助産師国家資格を取得し、スーパー総合周産期センターの役割を有する総合病院に勤務しています。今後、大学院で学んだ知識や技術を基礎として、褥婦さんとその家族が楽しく育児ができるように一緒に考え、叶えられる助産師に成長していきたいと思います。



看護師

福岡赤十字病院 吉原 麻衣さん 2016年卒業

考える力が、日々の看護に生かされています。

私は福岡赤十字病院の腎臓内科・膠原病内科病棟で働いています。慢性疾患をもつ患者さんが多く入院されるため、患者さんの個別性やニーズに応じて生活指導やケアを行っています。患者さん笑顔と感謝の言葉が、日々の原動力になっています。

大学時代は実習や卒業研究など、自分で考えて行動する機会が多くあり、様々な経験ができました。大学時代で培った「考える力」が、日々の看護にも生かされており、今後も患者さんのニーズに沿った看護が提供できるよう成長していきたいと思います。



看護職進路図

一人ひとりが専門性を発揮しながら社会に変化を生み出せるように、力強くアシストします。



大学での学び

大学 看護学部看護学科 (看護師・保健師^{*})

学位 学士(看護学) ※保健師課程コースは、3年次前期に試験選抜(希望者より18名以内)

リベラルアーツ・専門基礎科目 45 単位以上

専門科目 79 単位以上

保健師になるには

通常卒業要件 124単位	保健師コース選択科目の履修 + 公衆衛生看護学に関する科目	看護師・保健師 2つの国家試験受験が可能!
-----------------	-------------------------------------	--------------------------

保健師課程では、講義、演習、実習を通して、地域診断や地域のグループ支援・組織化、家庭訪問、健康相談、健康教育、健康検査など、保健師活動の理論と方法について学び、産業保健師や、医療機関で活動する保健師などとしての基礎的能力を身につけます。保健師の免許を取得するには、看護師免許の取得が前提条件です。
※4年次4月に保健師教育履修料10万円を納入していただきます。

大学院 看護学専攻 修士課程

学位	保健コース	看護コース		CNSコース	助産教育コース		
	修士(保健学)	修士(看護学)					
領域	国際保健	生涯発達看護	広域看護	基盤看護	クリティカルケア看護	在宅看護	助産教育
	・災害/国際協力 ・ヘルスプロモーション	・成育看護 ・成人看護(慢性) ・老年看護	・クリティカルケア ・メンタルヘルスケア ・在宅ケア	・看護管理 ・看護教育 ・看護倫理			

助産師になるには

看護師資格 +	助産教育コース 取得に必要な 28 単位	助産師 国家試験受験が可能!
------------	-------------------------	-------------------

開設当初から学部内で助産師コースを開設し、2010年に九州で初めて大学院での助産師教育を始め、助産学のエキスパートを多数輩出してきました。国際協力など経験豊かな教員が在籍し、赤十字のネットワークを生かした実習環境で学べます。また、助産師国家試験受験資格のほかに、研究活動や修士論文作成を経て、「修士号」の学位を取得できます。

大学院 共同看護学専攻 博士課程

学位 博士(看護学)
共同教育課程

カリキュラム

科目履修系統図 高い学識と豊かな専門性



カリキュラムの構成概念 本学では、カリキュラム編成の基本となる主要概念を、「人間」「環境」「健康」「国際」「看護」としています。これら5つの主要概念に基づいて、学生は次のことを学びます。

本学では、カリキュラム編成の基本となる主要概念を、「人間」「環境」「健康」「国際」「看護」としています。これら5つの主要概念に基づいて、学生は次のことを学びます。



看護 NURSING

人間に対する深い理解と生命的尊厳への敬意に基づき、個人と集団の健康を促進するために、個別性を尊重して支援することのできる知識と技能を身につける。主に講義・演習の科目では、人々が望ましい健康状態を自ら回復・保持・増進する過程、あるいは、尊厳ある死に至る過程を援助するために、援助的人間関係、人間・社会に対する総合的理解、健康問題に対する科学的分析方法、それらに支えられる看護実践、および、実践の中に課題を見出し研究するための方法論を学ぶ。実習では、学習した知識と技術、陶冶した理知と感性を統合し、家庭・地域・病院をはじめ、国内外のあらゆる場で科学的看護を実践できる基礎を身につける。

人間 HUMAN

人間の本質、生命の尊厳、人間社会、環境について学び、かけがえのない命を生きる存在として一人ひとりの人間を尊重する態度を身につける。自然、社会、文化、歴史の中で、誕生から死に至るライフサイクルを通して成長し変化する人間のあり方についての知識を獲得し、人間を総合的に観察し理解する基礎力を獲得する。

環境 ENVIRONMENT

人間の生活様式、思想、感情、健康状態など、人間存在のあらゆる面に影響し変化させる自然環境・社会環境と人間との関わりを観察する力、特に環境と健康との関わりを認識し対応する力を身につけるために、政治・経済・文化・教育・保健医療・福祉にかかわる概念と理論を学び、考察する力を身につける。

健康 HEALTH

人間が環境との相互作用の中で適応している状態、すなわち「健康」という、看護の根本的目的を達成するために、健康に関連する概念・理論・調査研究方法を学んで、健康回復・保持・増進と生活行動との関係、健康障害とその回復過程、統計資料をはじめとする健康関連事象の指標を理解する力を身につける。

國際 GLOBAL SOCIETY

赤十字の基本原則である人道の精神に基づき、文化背景や社会状況の異なる場面や非常事態においても適切な看護活動を行うことを可能にする知識・技能・想像力を涵養する。人道の精神に基づく国際的非営利団体として最長の活動歴を持つ赤十字の組織と実績について知り、その精神を内在化する。赤十字の国際活動、また、多文化の程度を強める社会における看護実践において中核的役割を担うための基礎力として、外国语技能を含むコミュニケーション能力、国際情勢や世界の保健医療状態を知るための情報処理技能、異文化理解技能を獲得する。看護専門職として指導性を発揮するための基礎力として、国際開発・国際協力の理論と実践、世界の保健医療状況とプライマリーヘルスケアについて学ぶ。

授業科目の区分 授業科目は、5つの主要概念に基づいて、次のように構成しています。

授業科目の区分 授業科目は、5つの主要概念に基づいて、次のように構成しています。

リベラルアーツ・専門基礎科目

リベラルアーツは私たちが生涯をかけて学んでいくべき人類の「知」であり、これらを身につけることによって人間として、人間らしく生きていくための人間力が形成される。この人間力を基礎力として、看護専門科目の基礎となる自然科学・社会科学・人文科学の各科目を専門基礎科目として学ぶ。

専門基礎科目	自然科学系	人体の構造と機能、遺伝学、生物／化学(ヒトの生命現象)、感染と防御、人体と薬物、疾病と治療、人間工学など
	社会科学系	社会学、法と看護、社会福祉学、統計学、保健統計学、ジェンダー論、国際開発論など
	人文科学系	哲学、生命倫理、心理学、医療概論、医療人類学など
リベラルアーツ科目	人間関係論、アカデミック・ライティング、プレゼンテーションスキルズ、基礎力総合ゼミナール、健康行動論、栄養学、英語、フランス語、スペイン語、韓国語、赤十字活動、ボランティア論など	

專門科目

	専門科目は、看護学を理論と実践が統合されたものとして学修し、研究的に探求するための科目である。
看護の基礎	看護学の基盤と位置づけ、看護の概念と人間の尊厳を基本とした援助の本質として「看護学概論」「看護理論の基礎」などを設定する。また、あらゆる看護場面に共通する看護の方法を学ぶための演習科目として「看護技術」「フィジカルアセスメント」「看護過程」さらに、実習科目として「日常生活援助実習」「看護過程の展開実習」などを設ける。

専門科目	履修科目(合計)について	
	必修科目	選択科目
看護の展開と応用	看護の基礎での科目を展開・応用する科目群として位置づけ、様々な場でのあらゆるライフステージにある個人および集団に対して、健康の維持増進・疾病の予防と治療・あらかな死を迎えるための援助に必要な科目として「慢性看護」「老年看護」「母性看護」「小児看護」「クリティカルケア」「在宅看護」「精神保健看護」「地域看護」などを設定する。さらに、これらの科目に対応した実習科目を設定している。	
看護の統合		既習の看護学およびその他諸学の知識を統合する科目群として位置づけ、自らの看護を向上させるとともに、グローバルな視点で将来の看護学の発展に資する基礎的能力および応用能力を身につけるための科目として、「国際保健・看護」「看護政策」「看護とリスクマネジメント」「看護教育」「看護研究方法」などを設ける。また、自らの看護の統合と、専門性の強化を目指す「看護の統合実習」「地域包括ケア実習」を設定している。
保健師(選択)	保健師活動の基盤として位置づけ、質の高い生活によって健康を作り上げるための科目として、個人だけでなく地域社会をも対象に地域概要の把握から施策実行までを行う能力を身につけるための「公衆衛生看護」「公衆衛生看護実習」を設定している。	

看護学部 領域別教育体制

リベラルアーツから看護専門教育まで幅広く対応しています。

令和2年度

令和2年4月1日現在

	リベラルアーツ・専門基礎	看護の基盤	成育看護	老年・慢性看護	
教授	鈴木 清史 高瀬 文広	柳井 圭子 守山 正樹	本田 多美枝 倉岡 有美子	大重 育美 永松 美雪	姫野 稔子 中村 光江
准教授			阿部 オリエ	石山 さゆり 原田 紀美枝 梶原 弘平	
講師			小手川 良江		西山 陽子
助教		木村 涼平 高堂 香菜子	鬼丸 美紀 隈井 寛子 添田 梨香	松中 枝理子 園田 希	千原 明美 山本 孝治 鈴鹿 綾子
助手			福本 優子	東 優里子 橋本 真貴子	山内 多恵
	ヘルスプロモーション・在宅看護	メンタルヘルス	クリティカルケア・災害看護	国際看護	
教授	小野 ミツ		高橋 清美		小川 里美
准教授	緒方 文子	西村 和美	石飛 マリコ		
講師		西尾 美登里		苑田 裕樹	
助教	宮川 淳子	上野 満里 鎌田 ゆき	高瀬 理恵子 本武 敏弘	小川 紀子	宇都宮 真由子
助手				衛藤 泰秀	



看護学部看護学科 学士課程



4年制 1学年 定員100名

1年次から4年次まで、講義、演習、実習を繰り返し行うことで、豊かな人間性、知識、関係構築力、看護技術などを身につけていきます。

看護学科 1年次



豊かな心を育み、 看護の基礎となる人間力を養う。

リベラルアーツ科目の充実によって、科学的・論理的思考を促し、看護の基盤となる人間力の形成をはかります。さらに自然科学・社会科学・人文科学の各科目を学び、少人数制のゼミで主体的・自立的に学習をすすめる能力を養います。看護師に必要な知識を学び、関連させながら看護技術の原理原則を学びます。実習との連動を強化しており、学んだ知識・技術を基に臨床で看護を実践します。看護ケアの必要性を判断する基本的診査技法も、1年次より習得します。

特徴ある科目

少人数制「ゼミナール」で養う積極的な学び

基礎力総合ゼミナールI・II

基礎力総合ゼミナールIでは大学生としての学修方法を認識し、積極的に学ぶ姿勢を身につけます。生活環境を整えて、授業への取り組み方、情報検索の基礎知識などを身につけます。基礎力総合ゼミナールIIでは学修スキルを身につけるために、各種情報検索、文献理解、文章作成、プレゼンテーション、ディスカッション等の技能を学びます。テーマに対して適切な情報を収集し、意見を述べ、建設的なディスカッションや、他者にも分かりやすいレポートを作成することを目指します。15名の担当教員により、年間を通して演習支援をします。

看護の基礎となる知識・技術・人間力の育成

ボランティア論

国際交流・支援、災害救援・支援、NGO・NPOについて学修し、地域活動へ理解を深め、実践力を身につけるため、ボランティア経験者の聞き取りや体験学習を行います。

赤十字救護・援助法

具体的な急救法の知識、技術を習得し、災害・事故防止の思想と互いに助け合うボランティアの精神を理解し、行動できるよう学修します。

人体の構造と機能I・II・III・IV

人体の構造と機能の理解は、人の疾病・治療・看護を考える基礎となります。人体の調節機能の不思議を知り、それを学ぶ意義を理解します。

フィジカルアセスメント

「人体の構造と機能」や「疾病と治療」で学修した知識をもとに、看護ケアの必要性を判断する基本的診査技法を修得します。



PICK UP

模擬患者さんとして
地域住民の方に
ご協力いただいている。

医療の専門家として活躍するために必要な基礎力を、1年次より丁寧に徹底して身につけます。



1年生の時間割例

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1	赤十字活動I	基礎力総合ゼミナールI	赤十字概論	哲学	日本国憲法
2	栄養学	看護学概論	生物	英語I	人体の構造と機能I
3	看護技術I		倫理学	物理	人体の構造と機能II
4	看護技術I		アカデミック・ライティング		化学
5	情報機器の操作	人間関係論			

看護学科 2年次



演習・実習を通して、科学的思考に基づく看護の実践力を養う。

看護に必要なコミュニケーション能力やアセスメント能力を強化するためには、知識だけではなく、段階的に臨地実習を配置し、病院・施設での看護から、地域で生活するひとへの看護まで幅広く展開します。また、グローバル化の時代に対応するために、語学力の習得や、国際看護にも力を入れており、柔軟なモノの考え方を身につけます。

特徴ある科目

看護計画を立て、実践し、擁護する力を養う

人体と薬物

看護師の視点から、薬が人体に吸収され、臓器に達し、効果を発揮し体内へ排泄されるまでの「薬の一生」を学びます。薬物療法が中心となる現在の医療において、医療チームの一員である看護師として、必要な知識を身につけます。

慢性看護実習

慢性的病とともに生きる人を支援する看護を学びます。その人の病気や生活史を長期的視点から捉え、個別性を尊重する看護を身につけます。

グローバルで柔軟な視点や、言語力の育成

スペイン語II

グローバル化の時代に対応するために、英語・スペイン語・フランス語・韓国語など、多様な言語を学べるよう科目設定されています。4年次には看護・医療英語も学べます。

看護過程の展開実習

健康障害のある対象者を受け持ち、人間関係を築きながら看護過程を展開します。学んだ知識や技術を活用して対象者を理解し、必要な援助を考え実践することを通じて自分自身と向き合い、今後の学修の方針や目標を見つめる機会となります。



VOICE 安高 菜々実さん 福岡県・博多女子高等学校出身 夢の実現に向けて

先生方は医療現場で働いていた方も多く実体験に即したエピソードなどを話してくださいので自分が目指す看護師像がより明確になります。また専門知識だけではなく様々な深い教養を身に着けることができスキルアップが可能となります。昨年7月に1週間病院実習を体験しました。そこでは講義で学んだ知識を役に立てることが出来ましたが、現場で必要とされる資質を肌で感じました。まだまだ、未熟な自分を知ってこれから3年間で高い専門性をさらに身に着けていき、体験していく多くの実習で人間的な成長に繋げていきたいと強く思いました。周りの仲間たちと切磋琢磨しながら、夢の実現に向けて努力し続けて行きたいと思います。



2年生の時間割例

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1			看護過程	看護過程	看護技術II
2			看護過程	看護過程	看護技術II
3	慢性看護I		健康行動論		疾病と治療II
4	がん看護		統計学	人体と薬物	疾病と治療III
5	看護とリスクマネジメント			人体と薬物	疾病と治療IV

看護学科 3年次



健康レベル、ライフステージ、個・集団など、対象の特性に応じた看護の展開能力を養う。

講義、演習で得た知識や技術を、さまざまな健康状態にある人々、さまざまな場で看護を必要とする人々に対して臨地実習を通じて展開します。実習は、少人数のグループで配置され、教員、臨地実習指導者の連携による細やかな指導を受けることができます。これまでに学んだ看護の基礎的な知識・技術を応用し、成育看護実習や精神保健看護実習など領域の全く異なる分野で看護を体験することで、より専門的な知識・技術を身につけることができます。

特徴ある科目

対象のさまざまな特性や、あらゆる状況に応じた「看護の知識を深める」ための科目を多く設定

看護技術Ⅳ

健康レベル、ライフステージ、個もしくは集団など、対象の特性に対して、適切な看護を行うための看護技術を習得します。

国際保健・看護Ⅱ

世界各国における保健衛生の現状や課題、関連する要因について基礎的な理解を深め、人々の健康問題に関与する国際保健・看護の特性を学びます。海外研修も行います。

看護管理

質の高い看護サービスを提供するためのシステムやマネジメントに必要な知識を学修しリーダーシップやマネジメントを理解します。



VOICE 中川 舞子さん 大分県・中津南高等学校出身

日本赤十字学園の学生として感じたこと

本学には他大学と違い、日本赤十字学園ならではの本格的な国際看護に関する授業があります。国内外で活躍してこられた先生方による授業のため、国際看護の「実際」を知ることができ、私自身すごく刺激を受けました。世界情勢に关心を持ち、世界の現状を知ることの必要性を学びました。世界の医療について考え方が変わり、将来への視野も広がりました。また、臨床で活躍してこられた先生方や他学年との交流もあるゼミ制度が設けられている点も、本学の魅力だと思います。3年次では、より専門的な学修や実習が始まります。将来像をより明確にするため、勉学に励みながらも、大学生活を謳歌したいと思います。



3年生の時間割例

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1	地域看護Ⅱ			看護研究方法	国際保健看護Ⅱ
2	看護研究方法	小児看護Ⅱ	母性看護Ⅱ	精神保健看護Ⅱ	英語Ⅳ
3	リハビリテーション論	老年看護Ⅱ	在宅看護Ⅱ		看護技術Ⅳ
4	保健医療福祉行政論	国際開発論	クリティカルケアⅡ		
5					

看護学科 4年次



看護を自ら探求し、創造的に考え、実践できる能力を養う。

学生が自ら企画・実施・評価を行う実習、保健医療福祉分野との連携を実践する実習など現代の医療情勢、現場での実際の業務に即した実習を配し、国際救援や災害救護をはじめ、医療施設・地域保健などの幅広い分野に対応できる能力を養います。

また、4年間看護学を学んできた集大成として卒業研究があります。少人数のゼミによる研究指導により、研究論文を完成させていきます。

特徴ある科目

「看護実践力の向上」「グローバルな視点で看護学の発展に資する応用力」「専門性の強化」を目指す

地域包括ケア実習

地域保健福祉活動と看護職が行うケアマネジメント及び、多職種連携/協働によるチームアプローチの実際と現状について総合的に学びます。

看護の統合実習

病院・施設などで、複数の患者への看護、チームナーシングなど実践に即した実習を経験し、自己の課題を明確にし、問題解決に向けて取り組みます。

卒業研究

自分がこれまでの看護実習で発見した課題や、日頃の問題意識に基づき、研究テーマを絞り込み、担当教員の指導を受けながら解決に向けて研究を計画実施し卒業論文を完成させます。卒業研究の全過程を通して得られた学びは、看護の実践に活かされるとともに卒後の臨床での研究にもつながっています。



VOICE 新飼 友紀乃さん 福岡県・福岡中央高等学校出身 切磋琢磨し、成長できる場所

本学は、目標や夢を持っている人が多いと感じます。そのような仲間に囲まれて学ぶ環境は、常に刺激を受けます。また、JICAや災害看護の授業、国際保健・看護の授業で、幅広い視野を得ることができるのは、この大学の魅力です。4年次では、3年間の学生生活で培った知識や技術を自分のものにしていく期間だと考えます。実習や卒業研究を通して、自己の成長に気づけたり、自らが大切にしたい価値観を再確認することができます。実習や国家試験、就職試験といった多重課題をこなすことは大変ですが、残り少ない学生生活を悔いのないよう頑張り、目標の看護師になれるように日々精進していきたいと思います。



4年生の時間割例

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1				看護師模試	
2			公衆衛生看護Ⅲ	看護師模試	
3	卒業研究		公衆衛生看護Ⅲ	看護師模試	
4	卒業研究		卒業研究	看護師模試	国試対策
5				看護師模試	国試対策

国際看護コース

本学では、将来、国際協力・協働の分野において日本の看護職のリーダーとして活躍し、変容するグローバル社会、多文化共生社会に貢献できる人材を育成することを目的とした国際看護コースを設置しています。卒業後は、国際医療救援拠点病院などで勤務し、海外で災害救援や開発協力の仕事に就くことが期待されています。

1 履修科目

国際看護コースは、本学が定める卒業認定に必要な単位に加え、下表の選択科目を履修する必要があります。（▲…2科目から1科目以上、合計16単位）

	1年	2年	3年	4年
リベラルアーツ・専門基礎科目	前期 赤十字活動Ⅰ	英語Ⅲ	英語Ⅳ 国際開発論 ジェンダー論▲	赤十字活動Ⅱ
	後期 異文化間コミュニケーション ボランティア論	疫学Ⅰ	医療人類学▲	看護・医療英語
専門科目	前期		国際保健・看護Ⅱ	
	後期		国際保健・看護Ⅲ	看護政策 看護教育

国際保健・看護Ⅱは3年次前期に開講される科目です。学内での講義・演習の他、開発途上国（政府開発援助）を訪問する海外研修を含みます。国際保健・看護Ⅲは3年次後期に開講される科目です。自分でテーマを決め、企画・立案・実施する国内外のフィールド研修となります。海外研修については、①国際保健・看護Ⅱの応用研修、②国際交流協定大学と実施する研修を含みます。

2 国際看護コース履修学生の選考

国際看護コースを希望する学生は選考試験に合格する必要があります。

定員 20名程度

選考方法 2年後期に国際看護コース選考のための筆記試験および、2年前期までの成績をもとに総合的に判断します。

3 国際看護コースの修了

国際看護コースの科目を履修し、単位を修得することによって、卒業時には学内認定の国際看護コース修了証を得ることができます。

修了 国際看護コース修了証

英語教育

1 本学の英語教育の目的

本学の英語教育の目的は、医療保健の専門家として国際保健・看護の現場で貢献したいと思っている人が、その夢の実現に必要な英語の力を身につけるための基礎訓練と適切な方向付けをすることです。専門家として行うべきコミュニケーションは、身振りや気合いで何とかなるレベルを遙かに超えています。相手の発言や送られてくる連絡や関連する専門的情情報を的確に理解し、言うべきことを明瞭に述べて、仕事を進めなければなりません。その力をつけるには、授業を熱心に受講することはもとより、自分で自分の学修を計画し力を伸ばしていく技能を獲得しなければなりません。本学では、1年から4年まで、それぞれの段階に応じた多様な資料や活動を通して、高度で複雑な内容を含む情報にも怯まない力と、自己学習技能を身につけることを目指して学修します。

2 何のために英語をやるの？

英語はいらないと思っている人は少ないでしょうが、英語なぜ勉強するのか本当にわかっている人も少ないといます。何のために英語やるの？就職に有利だから？仕事に必要だから？外国に行くとき便利だから？どれも少しは本当ですが、真実の答ではないように思えます。英語をなぜ学ぶか。それは、より深く人の心を感じる心をつくるためです。外国語という絶壁に指をかけ、少しずつよじ登り、壁の向こうにある世界を見ようとする営みは、目に見える手がかりへの敏感さと、目に見えない世界を思い描く想像力と、かそけき動きへの感受性を育んでくれます。それらは、多くの出会いをもたらし、世界を広げ、人生を豊かにしてくれます。広い世界を見る力を持つようになった人が看護師としてもより意味のある活躍の機会を得るであろうことは、改めて言うまでもありません。

国際看護コースの授業をPICK UP

赤十字活動Ⅱ



インドネシア・スイスから
来ていただきました！

赤十字の理念に基づく活動を企画・実践し、社会における赤十字の活動意義・役割を考察することを目的とする科目です。2019年度、当該科目を履修した国際看護コースの学生は、本学の国際交流協定大学であるアイルランガ大学（インドネシア）、ラ・ソース大学（スイス）の学生と共に、福岡赤十字病院や大島診療所の医療施設見学、大学周辺の地区踏査や防災ワークショップへの参加等フィールドワークを通じ、「災害」について学びました。

海外研修

「国際保健・看護」の科目では、授業の一環として海外研修を行っています。

世界の医療現場で活躍するために必要なこと、
それは、確かな実践力と人間への深い理解力です。

研修を通じて保健医療、看護について見識を深めるだけでなく、異文化を経験することで、看護専門職には欠かせない、想像力・分析力・表現力を高める機会となることが期待されます。

海外研修報告2019 国立アイルランガ大学

インドネシア共和国

研修期間 2/23～3/7

国際看護コースを履修している2名は、選択履修である国際保健・看護Ⅲのプログラムで、「国内外の健康問題を多角的に探究し、保健医療、看護の役割・課題について考察することを目的に、各自が関心のあるテーマを設定し研修を行いました。

学修テーマ 肥満予防と看護の役割

4年生 平石 桂子さん

肥満は糖尿病や脳卒中、虚血性心疾患を引き起こす要因の一つであり、インドネシアでは近年肥満が増加し、それらの疾患が死因の上位を占め、日本でも肥満者数が横ばいであるため、両国共通の問題であると考えこのテーマに決めました。訪問したDr.Soetomo病院では緩和ケアの一環として、退院後の生活に不安を抱く慢性疾患者のために、看護の処方箋と称したスピリチュアルケアを導入していました。イスラム教の聖典であるコーランを唱えることで感情をコントロールし、自分自身と向き合いながら治療に臨み、QOLの向上を目指すものであると理解しました。対象のアセスメント、問題の抽出、個別性を考慮した食事・運動の予防教育は両国に共通する看護の役割であり、治療を継続しながら、その人らしい生活を送るために行われているスピリチュアルケアはインドネシアの看護において重要な位置を占めていることを学びました。

学修テーマ HIV蔓延防止のための保健活動と看護の役割

4年生 増元 さちさん

インドネシアでは女性の4分の1がHIVに感染していると言われており、女性のHIV感染が注目されています。この構造の背景には女性が社会的に弱い立場にある現状があります。病院ではHIV/AIDSに関する教育・啓発活動が行われており、住民に向けた講義を開いたり、誰でも自由に持て帰ることのできるリーフレットを設置したりしています。宗教的理由から性的話題がタブー視されているにもかかわらず、病院でのこれらの介入が受け入れられているのは、医療者という専門職による介入であると考えました。日本でも、公の場での性的な話題はタブー視されていますが、助産師を特別講師として行う性教育は受け入れられています。HIV感染には、女性の社会的な立場や宗教的な背景、教育など様々な要因が関わっており、それを捉え介入していくためには保健医療・福祉・教育など他機関との協働が必要だと考えます。その上で人々の生活からその決定要因を捉え、ニーズに合った支援を提供することが看護の役割だと学びました。



CAMPUS MAP

施設紹介



1 オーヴァルホール

円形の開放的でゆったりとした450人収容のホールです。入学式や卒業式、講演会、シンポジウム、市民講座など、さまざまな行事の会場として、活用しています。



2 ゲート棟

北側の1・2階に図書館、南側1階にレストラン、2階に大学院、3階に学生生活に必要な手続き等の窓口（事務室）があります。



3 講義・研究棟

集中して学ぶ環境を重視した講義棟。1・2階に大小10の講義室、3・4階は教員の研究室があります。1階にある学生ラウンジは、くつろぎのスペースとして利用されています。



4 実習棟

科学的で実践的な看護師等の育成のための実習棟。病棟や家庭を模した実習室には実際の医療現場で使われている機器や装置が備えられており、実践力を磨くことができます。



講義室（講義・研究棟）

収容人数20~30名程度の小規模なものから、130名程度の大規模なものまで揃っています。大規模な講義室では、部屋の前と中間にモニターが配置され、遠くでもパワーポイント等が見えるような設備が整っています。



情報処理室（実習棟）

情報処理の基礎技術を学ぶための設備が整えられています。情報ガイドンスや、授業でのグループワークにも活用され、授業以外の時間でも自由に利用できます。また、学生一人ひとりにメールアドレスを提供し、学内LANの活用によって、情報の受発信も手軽に行えます。



CALL教室（実習棟）

多目的スペースを教室の中心に配し、その周囲を発音・发声練習プログラム、TOEIC・TOEFL受験準備用プログラム等のe-ラーニングシステムが内蔵されたコンピューター54台が囲み、教室の壁面3カ所にはプロジェクター＆スクリーンが設置された発信型多目的視聴覚教室です。学生の自主的語学修習もとより、授業での英語のプレゼンテーションやディスカッション、学生主体のスピーキング活動等、明るく開かれたコミュニケーションスペースとして活用されています。



実習室（実習棟）

病棟を模した実習室1は、看護技術の学内演習で主に利用します。また、高齢者や障害をもつ人にやさしい環境としてのモデルルームを完備した実習室2、分娩台や沐浴台を完備した実習室3があります。



シミュレーションルーム（実習棟）

高機能なシミュレーター3体を活用した教育を取り入れています。フィジカルアセスメント（身体の観察）技術の習得、救急時の対応、心電図モニターや人工呼吸器が装着されている重症患者への看護など、実践レベルでの学修が可能です。

5 ラーニング・コモンズ (共同で学習するための新しい空間)

実習のまとめやプレゼンテーションの練習など、様々な形に応じたグループでのアクティブ・ラーニングができます。仲間と話し合いながら学ぶことで、新しいアイデアが浮かんだり、みんなの学ぶ姿勢に刺激を受けたり、そこで話したことをきっかけに新しい人間関係が生まれるなど出会いの場でもあります。



6 図書館

専門知識の習得や最新情報の入手をサポートする図書館。大学正面のゲート棟に位置し、約6万2千冊が所蔵可能な、明るく機能的なスペースです。医療・看護系の図書が約6割を占め、専門の知識を深く探求することができます。

赤十字に関連した図書および報告書を備えた赤十字コーナーや、災害看護・人道科学関連の図書を備えた特別コレクションコーナーのほか、看護の周辺分野である社会科学や心理学等の図書も充実しています。新着図書コーナーでは、新しく受け入れた図書や学内行事に関連した図書を展示しています。館内にある20台のパソコンでは、蔵書検索等の情報検索やインターネットが利用できます。視聴覚機器も備え、機能面での充実を図っています。



図書館文献検索ガイド

教員と連携して、学生の学習を支援しています。初年次の「基礎力総合ゼミナール」の授業では、図書や雑誌を検索する演習形式のガイドを行っており、文献を検索するための基本的な能力を身につけることができます。3年次には、専門的なデータベースの検索方法、4年次には、学生一人ひとりの研究テーマに合わせた個別指導型の文献検索ガイドを実施しています。学年や個人のレベルに応じた、きめ細かな支援を行っています。



7 体育館

各種スポーツができる設備を整備。バスケットで1面、バレーで2面、パドミントンで3面のコートが確保できるスペースがあります。体育の授業で使われるほかに、休日には市民に開放しています。



7 弓道場

精神を集中させて競技や練習をするにふさわしい静寂な環境が保たれています。



8 学生棟

サークル活動の拠点として、毎日活気あふれる声が響いています。室内にはロッカーなどを完備しています。



10 グラウンド

体育の授業時には、広々としたグラウンドで、スポーツを存分に楽しんだり、心身を鍛えたり、幅広く活用されています。授業の合間にキャッチボールなどをして、気分転換を図ることもできます。



8 キャンパスプラザ

ローマのコロシアムをイメージして造られた交流のための広場。ステージを設置してイベント会場にも利用します。



9 テニスコート

縁に囲まれた2面のテニスコート。オムニコートで、水はけもよく、使いやすいのが特徴です。体育の授業のほか、サークル活動にも使用されています。



11 レストラン アスティ

軽食をはじめ、コーヒーやジュースなどのドリンク類も充実し、学生の人気を集めている「アスティ」。一番の人気は「アスティセット」です。明るく、ゆったりとした空間も魅力のひとつです。



アスティ ショップ

学生のニーズの高いものが揃っているコンビニショップです。ボリュームのあるお弁当や軽めのサンドwichのほか、コロッケやデザートもあります。



災害対策について

大学災害備蓄紹介

本学では、一般的な教育環境整備に加え、教職員向け救急救命研修(心肺蘇生法/AED使用方法等)の実施、非常食(災害備蓄用パン、白飯、ビスケット、飲料水等500名が3日間生活できる食料)や簡易トイレセット(簡易トイレ用テント、圧縮保管袋など約500名が3日間対応可能)を準備しています。また、赤十字組織の一員として災害備蓄品を保管し、災害発生時には救護活動に協力する体制を整備しています。

CAMPUS CALENDAR



PICK UP

遙碧祭「ようへきさい」

本学では、毎年秋に大学祭「遙碧祭」を行っています。遙碧祭は、学生自らが企画運営する学生生活のメインイベントといえるお祭りです。「アスティ祭」と同時開催で、地域の方々もお楽しみいただける企画が満載です。



アスティ祭

大学が所在する「アスティ21」の5企業1学1市で構成する、「むなかたリサーチパーク協議会」が、遙碧祭の開催に合わせて実施するイベントです。



4月 5月 6月 7月 8月 9月

- 入学式
- オリエンテーション
- 前期ガイダンス
- 前期履修登録
- 前期授業開始
- 5月1日 日本赤十字社創立記念日

- 前期期末試験
- 夏季休業
- 海外研修
- 8月9日(日) オープンキャンパス
- 後期ガイダンス
- 前期授業終了
- 大学院入試
- 在学生保護者懇談会

10月 11月 12月 1月 2月 3月

- 後期履修登録
- 後期授業開始
- 国際シンポジウム
- 遙碧祭・アスティ祭
- 学校推薦型選抜
- 冬季休業
- 後期期末試験
- 大学院入試
- 大学入学共通テスト
- 一般選抜
- 後期授業終了
- 赤十字病院合同キャリア相談会
- 卒業式・学位授与式
- 春季休業
- 国家試験合格発表
- 看護師・保健師・助産師国家試験



ボランティア活動

学内献血

学内献血は、学生奉仕団献血推進部主催で行っています。日程や当日の運営方法について血液センターの方と綿密な打ち合わせをしたり、献血者を増やすために何をすべきなどを自分たちで考えたりしながら企画・運営しています。また、深刻な血液不足という現状を変えるべく、学内だけでなく学外でも献血推進活動を行っています。



地域行事「釣川クリーン作戦」

本学が所在する宗像市と「むなかた水と緑の会」が実施する「釣川クリーン作戦」に毎年本学学生、教職員が参加しています。このイベントは、宗像市の水源である釣川周辺の清掃活動をするもので、地域の方と一緒に活動し、環境保全への熱い思いを感じるとともに、自然環境について考える機会となっています。この他、子育て支援のボランティアなどたくさんの地域活動を行っています。



「がんばれ共和国」阿蘇ぼうキャンプ

難病のこどもたちや、ご家族の方が医療のバックアップの中で、遊ぶ喜び、歌う楽しみ、そして友達とのふれあいなど、非日常の様々な体験を楽しむキャンプです。ボランティアとして参加した学生にとっても、普段の学習だけでは気づくことのできないことを体験できるとても貴重な機会となっています。本学では、学外からのボランティア要請に対応しています。



学生の声で
動き出す

九州北部豪雨 募金活動(平成29年7月)

本学の学生サークル「KDNS -Kyushu Disaster Nursing Study group-」の学生を中心とした有志が、学内での募金活動に引き続き、大学近隣の「道の駅むなかた」、「JR博多駅」と、連続して活動を行い、炎天下の中、買い物客や会社員に大きな声で「ご協力をお願いします!」と呼びかけました。この日、博多駅での募金活動を終えた後、学生たちは日本赤十字社福岡県支部に赴き、3日間に亘り集めた募金を、同支部の事務局長に手渡しました。

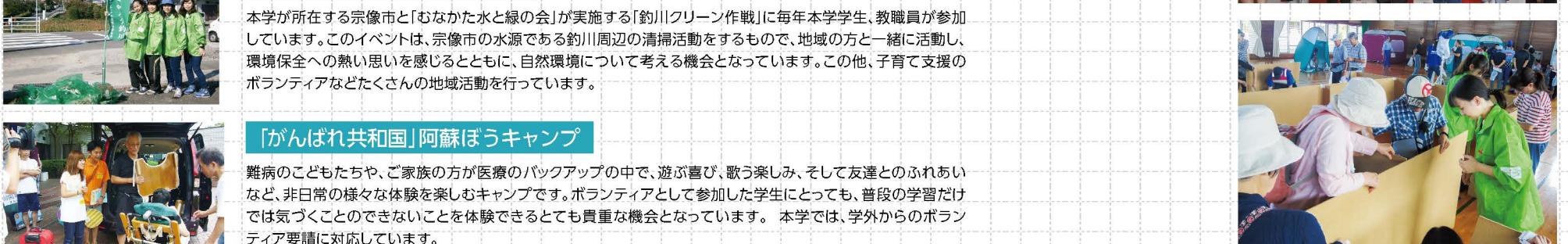
KDNSサークルは、平成28年4月の熊本地震を契機に学生自らが立ち上げた「学生復興支援委員会」から発展した学生団体で、「災害時に看護学生として何ができるか」を基盤に、日常的に学習会等の活動を展開しています。



自己啓発
の糧

宗像市総合防災訓練(令和元年9月)

宗像市が実施する防災訓練に運営補助のボランティアとして参加しました。この訓練は、宗像市で地震が発生したと想定し、市・関係機関・地域住民が一体となって実施する総合防災訓練です。市の体育館で、避難所運営訓練、救急法講習(心肺蘇生・AED)、非常用資材の組み立て訓練(テント、段ボールベッド)などの説明を事前に受け、訓練本番での市民の皆さんへの説明では、市職員の補助を行いました。参加学生は、臨場感のある訓練に新たな刺激を受けていました。本学には、学外から様々なボランティア募集があり、学生たちは自ら手を挙げ学外活動に参加しています。



CLUB & CIRCLE

クラブ
サークル

■文化
■スポーツ
■執行部



KDNS
KDNSサークルは、災害時に学生であっても自主的に動くことができるよう災害・防災に対する知識を平時より学ぶことを目的としています。これまでに熊本や朝倉での災害に対する活動や学内で災害勉強会などを実行できました。



DnD (Dance Nurse Dance)

大学生活楽しく過ごしたいなら他大学と合同で活動するこのサークルがオススメです! ダンスも楽しめて、友達も増える! ぜひ一緒に踊りましょう。



弓道部

私たち弓道部は、毎週1回、弓道場で活動を行っています。設備がとても充実していて、初心者・経験者問わず楽しく上達を目指すことができるサークルです。



書道部

私たち書道サークルは、書と音楽を融合させて、「書道パフォーマンス」という形で、書道の楽しさを伝えるべく、活動しています。毎週1回、練習に励み、大学祭や様々なボランティアに挑戦しています。



ゆいまーるのわ

めんそーれ! ハイサイ!
いちゃりばちょーで精神!! 私達は、沖縄の伝統の踊り、エイサーを踊っています。主に学校行事や祭り、老人ホームなどで踊りを披露。みんな仲良しで楽しいサークルです。



学生自治会執行部

所属している学生全員が主体となって活動しています。執行部は、新入生歓迎会や卒業生のためのイベントなどを企画、運営。学生が要望する活動を応援しています。



吹奏楽部

吹奏楽サークルです! 学校行事を中心に活動しています。演奏会前は集まって練習しますが、それ以外は個人的にアンサンブルを組んで、来れる日に来て練習するなど、とても自由なサークルです。一緒に音楽を楽しみましょう!



ESS (English Speaking Society)

自分の言いたいことを英語で表現する練習をしています。国際関係や英語を使う仕事に興味がある人、英語がもっとうまくなりたい人など誰でも大歓迎です!



MOL (Music Of Life)

活動は、大学祭の後夜祭で演奏したり、新入生歓迎会で演奏したりしています。初心者でも十分楽しめるサークルです。



学生奉仕団

街頭で献血参加の呼びかけを行ったり、献血者を増やすための話し合う合宿を行うなどの活動を行っています。年齢を越えて多くの関わりがあり、ものの考え方や視野が広がります。



SLAV (Sign Language And Volunteer)

手話教室に週1回講師を招き、楽しい雰囲気の中で手話の学習を行っています。また、地域のボランティア活動に積極的に参加しています。



愛球会

体育館やグラウンドで、バスケットボール、バレー、ボーリング、バドミントン、テニス、サッカーなどの球技を、遊び感覚で楽しんでいます。仲間との触れ合いも大きな魅力です。



サークルオブピア

このサークルは、「ピア」と「ティンクル」の2種類のボランティアがあります。ピアは、ボランティアの対象が幼児・小児から高齢者までの地域のボランティア活動です。ティンクルは、赤十字青年奉仕団のボランティア活動としてキャンドルサービス等を行っています。



テニスサークル

テニスサークルは軟式テニス、硬式テニスの両方を初心者、経験者関係なしにみんなで和気藹々と活動しています。週一回という少ない時間ではありますが、みんな仲良く楽しみましょう!! 是非初心者の人も経験者の人も来てください! 待ってます!



バドミントンサークル

初心者から経験者まで皆で楽しくをモットーに、週に1回活動しています。運動不足解消や他学年の交流など参加目的は自由です。一緒にプレーしましょう!



バレーボールサークル

毎週1回、体育館でバレーボールをしています。初心者、経験者関係なくみんなで楽しくプレーしています。又、バレー以外にもキャンプなどの交流も活動を行っています。



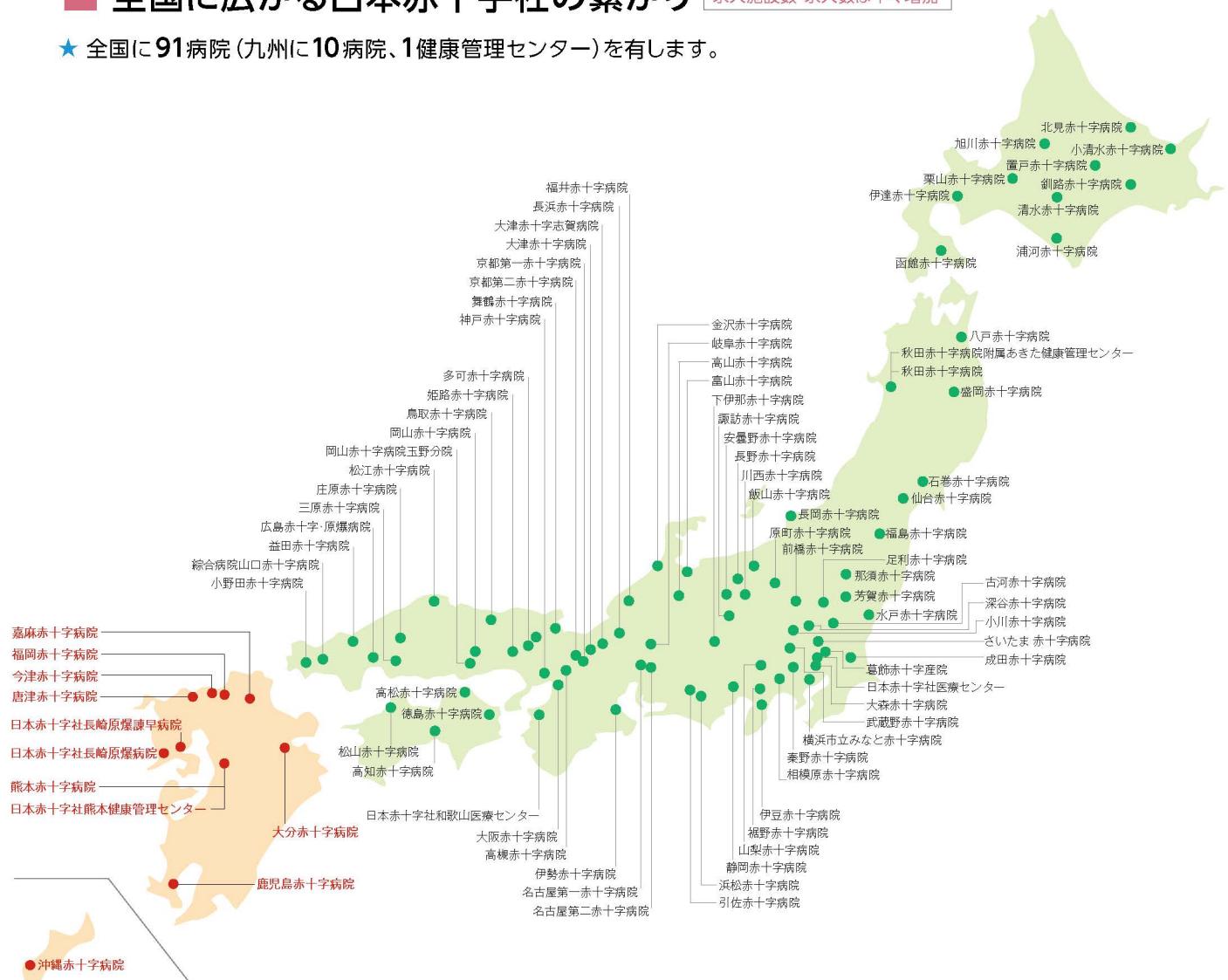
Red Cross

バスケットボールサークルです! 週に1回、活動しています。経験者2割、初心者8割で男女仲良くやってます! 楽しくやったもん勝ち!! バスケしたことないからと思っているそこのあなた!! 試合終了ですよ…??

全国に繋がる赤十字ネットワーク

■ 全国に広がる日本赤十字社の繋がり 求人施設数・求人数は年々増加

★ 全国に91病院(九州に10病院、1健康管理センター)を有します。



■ 実習について

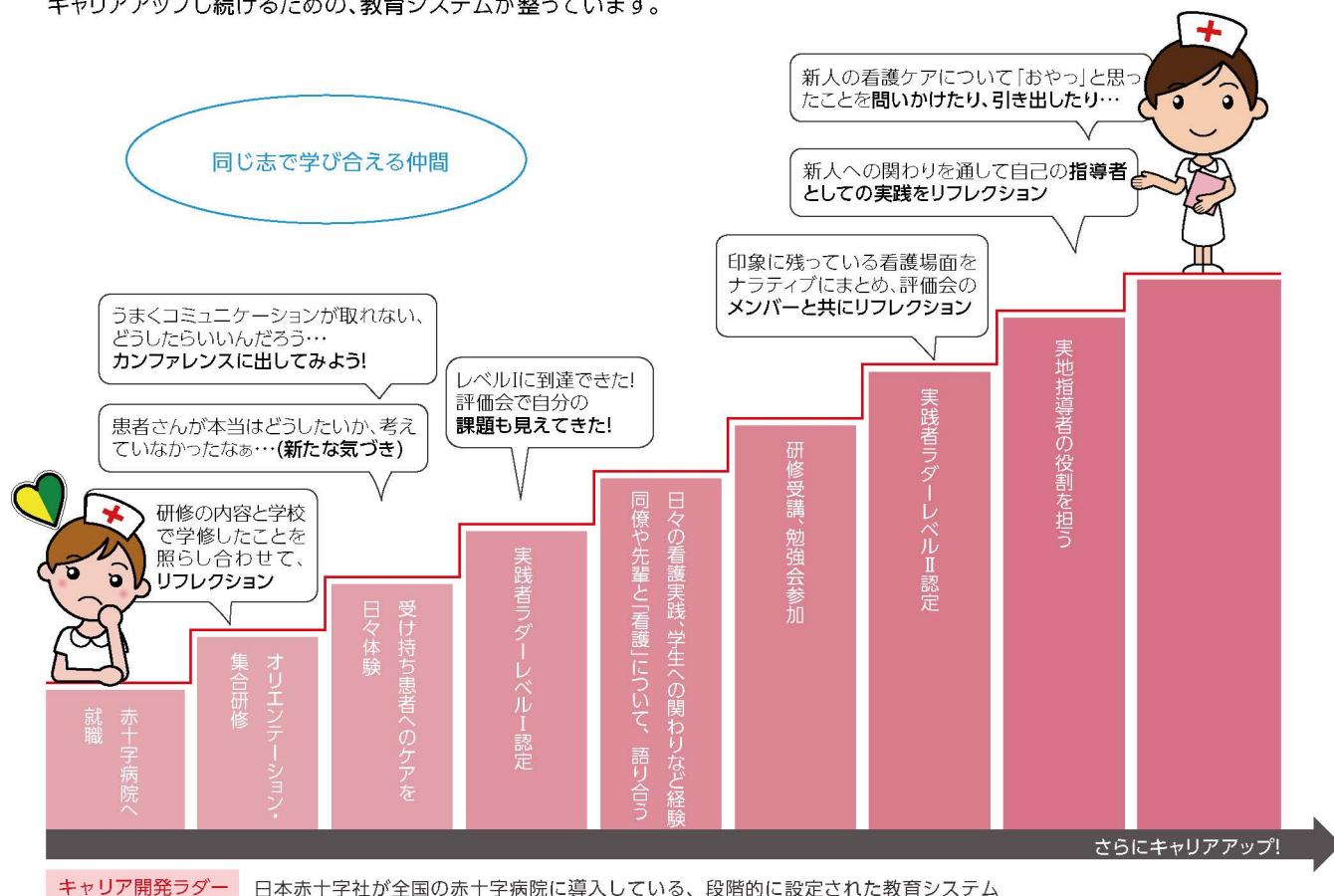


規模や機能が異なる施設で、段階に沿った実践力を磨く

看護は科学的根拠に基づく実践の科学であり、臨地実習は人間力を涵養する場でもあります。本学では、福岡赤十字病院、山口赤十字病院、熊本赤十字病院、唐津赤十字病院、嘉麻赤十字病院などの赤十字病院と、福岡県内主要総合病院や訪問看護ステーション、保育園など規模や機能が異なる多くの実習施設の協力のもと、一年次から段階的に学ぶ環境を整えています。講義や演習で学んだ知識や技術を実践の場で応用し、問題発見・解決・評価のプロセスを主体的に学びます。

■ 就職後も、看護職としてキャリアアップ!

赤十字病院に勤める魅力の一つが、その環境の良さです。
働きやすく学びやすいよう、丁寧な研修があり、
キャリアアップし続けるための、教育システムが整っています。



万全の就職・進学サポート体制

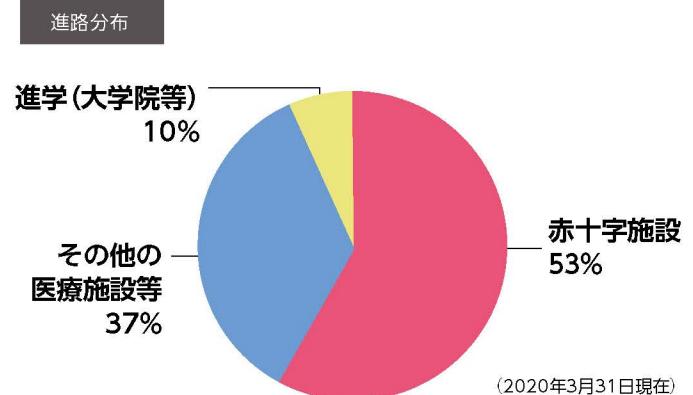
日本の未来を担う看護師を育成し、希望進路へ多数輩出。
学生一人ひとりの意欲を高め、思い描いた道へと導きます。

■ 就職実績・進路状況 2019年度

多くが第1志望への就職！

進路決定率 開学以来ずっと
100%

就職先は赤十字医療施設をはじめ国公立病院、公的医療施設など、多くが第1志望の職場に就職しています。



赤十字施設への就職実績

(過去3カ年分)

福岡赤十字病院 / 今津赤十字病院 / 嘉麻赤十字病院 / 唐津赤十字病院 / 日本赤十字社長崎原爆病院 / 日本赤十字社長崎原爆諫早病院 / 大分赤十字病院 / 熊本赤十字病院 / 鹿児島赤十字病院 / 沖縄赤十字病院 / 山口赤十字病院 / 日本赤十字社医療センター / 成田赤十字病院 / 武蔵野赤十字病院 / 大森赤十字病院 / 横浜市立みどり赤十字病院 / 名古屋第一赤十字病院 / 名古屋第二赤十字病院 / 大阪赤十字病院 / 神戸赤十字病院 / 日本赤十字社和歌山医療センター / 徳島赤十字病院 / 高松赤十字病院 など

その他の医療施設

(過去3カ年分)

国立病院機構小倉医療センター / 福岡市立病院機構福岡市立こども病院 / 九州労災病院 / 福岡市立病院機構福岡市民病院 / 小倉記念病院 / 九州大学病院 / 福岡大学病院 / 産業医科大学病院 / 聖マリア病院 / 長崎大学病院 / 国立病院機構熊本医療センター / 大分大学医学部附属病院 / 国立病院機構鹿児島医療センター / 神奈川県立こども医療センター / 日本医科大学附属病院 / 日本医科大学千葉北総病院 など

進学先

(過去3カ年分)

福岡県立大学大学院 / 神戸市立看護大学大学院 / 久留米大学大学院 / 熊本大学教育学部養護教諭特別別科 / 日本赤十字看護大学大学院 / 日本赤十字九州国際看護大学大学院 など

進路状況

	2017年度	2018年度	2019年度
看護師	94名	94名	88名
保健師	1名	0名	0名
進学	7名	7名	7名

アカデミックアドバイザ制度（以下AA制度）

本学では、1教員が約15名の学生（1~4年）を担当し、大学での生活・就職活動等について幅広く相談に乗り、学生の皆さんのがよりよい大学生活を過ごせるよう、サポートします。定期的に行われるAAゼミでは、学年が異なる先輩と情報交換を行い、学修の不安や実習に対するアドバイス等を貰うことができます。



■ 就職・進学・キャリアプラン

★ 入学から卒業まで、担当教員が学生一人ひとりに個別対応を行います。



■ 国家試験対策

学生による学生のための国試対策。

国家試験合格率 (2019年度)

高い合格率!	本学(新卒)		全国(新卒)		合格率	
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	
看護師国家試験	98	95	96.9%	59,320	56,175	94.7%
保健師国家試験	17	17	100.0%	7,318	7,050	88.1%
助産師国家試験	6	6	100.0%	2,098	2,088	99.5%

※助産師国家試験は大学院



学生国家試験対策委員から

私たちが看護師・保健師になるためには、国家試験に合格しなければなりません。国家試験対策は、基本的に一人ひとりが、合格に向けて主体的に取り組むものです。しかし、4年生になると実習や就職活動、卒業研究など多数のことが同時進行し、一人ではくじけそうになることもあります。志願学生で構成する国家試験対策委員は、学生からの意見を集めし学年のカラーに合わせた対策を考え、先生方と調整しながら模試や勉強会の企画・運営などを行い、受験生全員の志気を高めています。

★ 1年次から段階的にキャリア教育を始めます。

丁寧なガイダンス

3年次後期から、就職活動セミナーが始まります。3年次の後期は自己分析やエントリーシートの書き方、4年次前期は面接対策として演習を行い、就職に必要な知識や所作などを身につけています。

実習で重ねる 看護体験

将来のイメージを
広げる学習指導

入学時より、専門職としての将来に向けて看護学部で学ぶ意義について考える機会を設けています。1年次9月には、看護のフィールドに出向き将来のイメージを広げる機会とします。

卒業生は身近な アドバイザー

3年次後期に卒業生による講演を実施しています。女性看護師、男性看護師、保健師、助産師として活躍している卒業生から仕事の実際や4年次の国家試験対策についてアドバイスをもらい、4年次の過ごし方をイメージし、キャリアデザインを明確にしていきます。

入試情報

詳しくは、学生募集要項をご確認ください。

本学の入学試験制度について

本学の入学試験は、学校推薦型選抜・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜の3つに分かれています。
学校推薦型選抜には、公募推薦型選抜と赤十字特別推薦型選抜、指定校推薦型選抜の3つがあり、公募推薦型選抜と赤十字特別推薦型選抜は併願することができます。
一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜(前期)は、同一日に実施し、併願することができます。したがって、本学の行う下記1、2もしくは4、5の入試は、いずれも併願することができます。

学校推薦型選抜

1 公募推薦型選抜

高等学校長または中等教育学校長の作成した推薦書に基づき、本学が推薦選抜を行い、合格者を決定します。

2 赤十字特別推薦型選抜

高等学校長または中等教育学校長の作成した推薦書に基づき、本学が推薦選抜を行い、その結果を基に日本赤十字社各県支部にて面接試験を実施します。各県支部長が赤十字特別推薦奨学生として本学に推薦し、本学が合格者を決定します。

3 指定校推薦型選抜

高等学校長または中等教育学校長の作成した推薦書に基づき、本学が推薦選抜を行い、合格者を決定します。

4 一般選抜

本学が独自の学力試験と面接を行い、合格者を決定します。

一般選抜

大学入学共通テスト 利用選抜

5 大学入学共通テスト利用選抜(前期)

学力試験は大学入学共通テストを利用し、本学で面接を行い、合格者を決定します。

6 大学入学共通テスト利用選抜(後期)

学力試験は大学入学共通テストを利用し、本学で面接を行い、合格者を決定します。

受験会場

学校推薦型選抜	・日本赤十字九州国際看護大学 ・日本赤十字社沖縄県支部
一般選抜	・日本赤十字九州国際看護大学
大学入学共通テスト利用選抜	

※会場の詳細は、いずれも学生募集要項にてご確認ください。

募集定員

「学校推薦型選抜」「一般選抜」「大学入学共通テスト利用選抜」に大別されます。
定員は合わせて100名です。

学校推薦型選抜	公募推薦型選抜 / 指定校推薦型選抜 定員 27名程度 赤十字特別推薦型選抜 定員8名程度
一般選抜	一般選抜 定員 55名程度
大学入学共通テスト利用選抜	大学入学共通テスト利用選抜 前期 定員 7名程度 大学入学共通テスト利用選抜 後期 定員 3名程度

試験科目

学校推薦型選抜

3つの入試は
同一日、同一試験で実施します。

区分	試験科目
筆記試験	小論文・英語基礎力調査
面接・書類審査	

一般選抜

一般選抜は本学独自入試です。

区分	科目	出題範囲
	国語	「国語」(近代以降の文章)
必須科目	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」「英語表現Ⅰ」「英語表現Ⅱ」
選択科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」
	化学	「化学基礎」「化学」*
	生物	「生物基礎」「生物」*
		面接・書類審査

*化学は、「物質の変化と平衡」「無機物質の性質と利用」「有機化合物の性質と利用」の範囲から出題します。

*生物は、「生命現象と物質」「生殖と発生」「生物の環境応答」の範囲から出題します。

大学入学共通テスト 利用選抜

大学入学共通テスト利用選抜は
大学入学共通テストの成績に加え、
面接と書類審査で判定を行います。

区分	教科	試験科目
必須科目	国語	「国語総合」(近代以降の文章)
	外国語	「英語」
	数学	「数学Ⅰ・数学A」
選択科目	理科	「物理」「化学」「生物」より1科目選択または、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」より2科目選択
		面接・書類審査

過去のデータ

年度別入学者数

単位：人

年度	試験選抜	推薦選抜
2020年	78(405)	25(32)
2019年	91(287)	34(64)
2018年	68(323)	33(56)
2017年	87(321)	36(73)

年度別志願者倍率

単位：人

年度	試験選抜	推薦選抜
2020年	6.0	1.1
2019年	4.3	2.1
2018年	4.7	1.9
2017年	4.1	2.4

年度別出身高校地域別入学状況

単位：人

年度	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	九州以外
2020年	72	3	8	5	6	1	3	0	5
2019年	96	4	5	7	1	4	3	2	3
2018年	61	3	7	7	3	4	5	2	9
2017年	68	5	10	9	4	6	9	2	10

()内は受験者数

学納金・奨学金制度

多くの赤十字施設等が奨学金制度を設けています。返還免除制度も充実しています。
詳しくは、学生募集要項をご確認ください。

学納金

1年次納付金額

	前 期	後 期	年 額
入学金	300,000	—	300,000
授業料	550,000	550,000	1,100,000
実験実習費	100,000	100,000	200,000
維持運営費	100,000	100,000	200,000
計	1,050,000	750,000	1,800,000

(単位:円)

2年次以降の納付金額

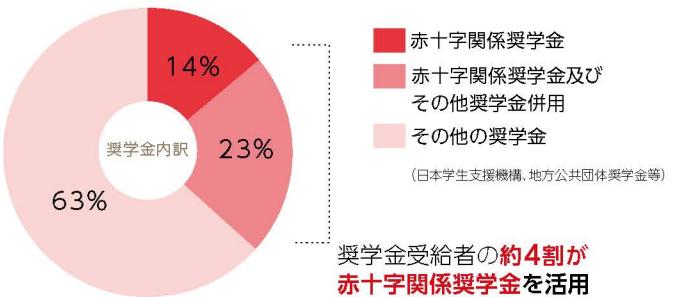
	前 期	後 期	年 額
授業料	550,000	550,000	1,100,000
実験実習費	100,000	100,000	200,000
維持運営費	100,000	100,000	200,000
計	750,000	750,000	1,500,000

(単位:円)

※保健師課程専攻希望者は(選抜)は、4年次に履修料として別途100,000円が必要になります。

各種奨学金受給率

※2019年度実績



奨学金受給者の約4割が
赤十字関係奨学金を活用

奨学金 2019年度実績

日本赤十字社 県支部奨学金	貸与額	
	赤十字特別推薦奨学金	支部奨学金
福岡県支部	600,000円	600,000円
佐賀県支部	600,000円	600,000円
長崎県支部	900,000円	900,000円
熊本県支部	400,000円	400,000円
大分県支部	600,000円	600,000円
宮崎県支部	600,000円	—
鹿児島県支部	900,000円	—
沖縄県支部	1,100,000円	—
山口県支部	—	600,000円
兵庫県支部	—	600,000円

日本赤十字社関連団体	貸与額
日本赤十字社看護師同方会奨学金	360,000円

赤十字医療施設奨学金	貸与額
福岡赤十字病院(福岡県)	600,000円
嘉麻赤十字病院(福岡県)	600,000円
熊本赤十字病院(熊本県)	600,000円
鹿児島赤十字病院(鹿児島県)	700,000円
大阪赤十字病院(大阪府)	600,000円
名古屋第二赤十字病院(愛知県)	600,000円
日本赤十字社和歌山医療センター(和歌山県)	600,000円
横浜市立みなと赤十字病院(神奈川県)	600,000円
武藏野赤十字病院(東京都)	600,000円
伊勢赤十字病院	720,000円
名古屋第一赤十字病院	600,000円
大森赤十字病院	600,000円
成田赤十字病院	1,000,000円
大津赤十字病院	600,000円
京都第一赤十字病院	600,000円
高松赤十字病院	600,000円

※他にも、多くの赤十字病院が奨学金を準備しています。

その他

日本学生支援機構奨学金、ナイチングール奨学基金 各県奨学金、各市教育委員会奨学金 他

特待生・奨学金制度

日本赤十字九州国際看護大学

学部新入特待生制度

選考基準	一般選抜 成績上位者 7名程度 大学入学共通テスト利用選抜(前期) 成績上位者 3名程度
特待の内容	入学金(300,000円) 免除

日本赤十字九州国際看護大学

給付奨学金制度

選考基準	各学年5名程度を、毎年度選考。 1) 高い修学意欲を有すること。 2) 経済的困窮度が高く、修学困難であること。
給付額	275,000円

奨学金体験レポート



安定した 学生支援

2年生
熊本県・
九州学院高等学校出身
菊川 久瑠実さん



夢を夢のままで 終わらせないために…

3年生
鹿児島県・
大島高等学校出身
圓 吉貴さん

私は熊本地震を体験したときに、日本赤十字社の支援活動を目の当たりにしました。以前から熊本赤十字病院の小児医療に興味があった私は、日本赤十字社の活動や理念に感銘を受け、熊本赤十字病院で働きたいと強く思いました。現在は日本赤十字社熊本県支部から支援をもらっています。この奨学金制度を利用してことで、経済面のサポートや就職前から病院の方々と繋がりを持つことができ、安心した学生生活を送っています。大学では、友達と助け合いながら勉強に励み、またボランティア活動やサークル活動に参加することで多くの人と交流を深めることができます。これからも夢に向かって、充実した学生生活を送っていきたいと思います。

日本赤十字社県支部奨学金

- 各県支部により貸与額・規定は異なります。
- 卒業後、各県支部が指定する施設で看護師として就職し、勤務することが条件です。
- 各県支部により金額等が異なりますが、卒業後の就業期間に応じた返還免除制度があります。
- 赤十字特別推薦奨学金は、本学赤十字特別推薦型選抜合格者が対象です。(詳細は募集要項をご確認ください)
- 支部奨学金は、入学後に申し込み、各県支部の選考(面接等)の後、貸与の可否が決定されます。
- 各種奨学金(日本学生支援機構等)と併用が可能です。

赤十字医療施設奨学金

- 各医療施設により貸与額・規定は異なります。
- 卒業後、貸与病院に看護師として就職し、勤務することが条件です。
- 各医療施設により金額等が異なりますが、卒業後の就業期間に応じた返還免除制度があります。
- 入学後に申し込み、貸与元の各医療施設が選考(面接等)の後、貸与の可否が決定されます。
- 学生支援機構と併用が可能です。

◇各種奨学金は、全て年額です。
年度により募集の有無、貸与額等、変更となる可能性があります。

看護学専攻 修士課程

GRADUATE SCHOOL OF NURSING



理念・目的

建学の精神である赤十字の理想とする人道的任務の達成を図るため、看護に関する学術の中心として、広く看護の実践と教育・研究に関する理論と専門技術を教授研究し、深い学識及び卓越した感性と人間性を備えた高度な看護専門職の育成を図り、看護学の発展とともに世界の人々の健康と福祉の向上と豊かな生活の創造に寄与することを目的としています。

教育目標

赤十字の人道の理念を基調に、多様な健康ニーズを学際的に研究し、国内外の保健・医療・福祉に関連した社会的ニーズに対応する理論と技術を創出・実践する看護分野の専門家を育成することを教育目標としています。

大学院の目的

本学修士課程は、広い視野に立って深い学識を教授し、人間性を涵養するとともに、看護学における研究能力又は高度な専門性を必要とする看護職者としての高い能力を培うことを目的としています。

アドミッション・ポリシー

本学修士課程は
このような人を求めています。

● 研究方法を強化した共通科目

本学の共通科目の特色として、研究方法(研究方法総論)、研究方法A-I(量的研究方法の基礎)、研究方法B-I(質的研究方法の基礎)、研究方法A-II(量的研究方法)、研究方法B-II(質的研究方法)といった研究方法を学ぶ科目が多くあります。質的研究と量的研究に対するきめ細やかな指導を行い、大学院生の研究能力向上を支援します。

● 充実した研究環境

共同研究室には、大学院生一人ひとりが研究活動に専念できるように、専用のデスク、パソコン(SPSS搭載)が準備されています。また、全館Wi-Fi対応で、いつでもどこでもインターネットや文献収集に必要な医療系データベースに接続できます。一部のデータベースは、学外からのアクセスも可能です。なお、ラーニング・コモンズには、プロジェクト等の機材を配備し、研究発表の練習や他領域の大学院生とのディスカッションなど新たな協同学修の場も整えています。

● 社会人への配慮

金曜日と土曜日に授業が(助産教育コース・CNSコース除く)集中しているため、1年間で大半の科目履修ができます。2年目は、修士論文を作成するため多くの時間をとることができます。なお、大学院入学前に、本学大学院で科目等履修生として修得した単位は、大学院入学後に修得単位として10単位まで認められます。このように、社会人が働きながら本学で修士号を取得しやすいようにきめ細やかな対応をしています。

● 垣根を越えた指導体制

一つの領域は専門性豊かな複数の分野で構成されています。たとえば、成育看護、成人看護(慢性)、老年看護は独立した専門分野ですが、この3分野は生涯発達看護という領域に位置付けられています。一見、専門性が違う分野であっても、生涯発達という時間的経過でとらえなおすと対象の健康問題を包括的にとらえることができます。さらに、領域の垣根を越えた指導体制としては、研究方法(研究方法総論)を受講した大学院生は、領域の違いを越えて、論文をクリティックする方法を合同演習で学びあいます。

修士課程の特色



入学から修了までの
履修の流れ
(標準課程)
※長期履修制度有り

学位

修士(看護学) または 修士(保健学)

入試相談会 2020年8月9日(日)

状況により日程などが変更となる場合があります。詳細はHPをご確認ください。

沿革

2001年4月 日本赤十字九州国際看護大学 開学
2006年6月 大学院設置認可申請書を文部科学大臣に提出
2006年11月 文部科学大臣から大学院設置の認可を受ける
2007年4月 日本赤十字九州国際看護大学大学院看護学研究科 開設
2009年3月 財団法人大学基準協会における大学評価の結果、大学基準に適合していると認定される
※認定期間は2016年3月31日まで
2009年6月 大学院看護学研究科看護学専攻「助産師学校」指定申請書を文部科学大臣に提出、受理される
2009年10月 文部科学大臣から大学院看護学研究科看護学専攻(助産コース)開設の認可を受ける
2010年4月 大学院看護学研究科看護学専攻(助産コース)開設
2015年3月 大学院共同看護学専攻博士課程設置認可申請書を文部科学大臣に提出
2015年8月 文部科学大臣から大学院共同看護学専攻博士課程設置の認可を受ける
2016年3月 公益財団法人大学基準協会における大学評価の結果、大学基準に適合していると認定される
※認定期間は2023年3月31日まで
2016年4月 大学院看護学研究科共同看護学専攻博士課程 開設
2017年4月 大学院看護学研究科看護学専攻(CNSコース)開設
2018年4月 大学院講義室 研究室 移転

入試情報

入学者募集詳細 (修士課程)

募集定員	10名
修業年数	2年 (長期履修課程の場合は3年)

募集専攻領域

コース「学位」	専攻領域(分野)
①保健コース「修士(保健学)」	国際保健(災害・国際協力、ヘルスプロモーション)
②看護コース「修士(看護学)」	生涯発達看護(成育看護、成人看護(慢性)、老年看護)
③CNSコース「修士(看護学)」	広域看護(クリティカルケア、メンタルヘルスケア、在宅ケア)
④助産教育コース「修士(看護学)」	基盤看護(看護管理、看護教育、看護倫理)
	クリティカルケア看護、在宅看護
	助産教育

入学試験概要

試験区分	I期		II期	
	出願期間	試験日	出願資格	合格発表
出願期間	令和2年7月30日(木)～8月7日(金)※当日消印有効	令和2年12月17日(木)～令和3年1月4日(月)※当日消印有効		
試験日	令和2年9月4日(金)	令和3年1月23日(土)		
試験会場	日本赤十字九州国際看護大学(福岡県宗像市アステイ1丁目1番地)			
選抜方法	学力検査・面接、および書類審査等を総合して判定を行います。			
出願資格	※各入試(一般入試・社会人入試・社会人推薦入試)方法により異なります。詳細は大学院募集要項をご参照ください。			
合格発表	令和2年9月11日(金)	令和3年1月29日(金)		
入学申込手続期間	令和2年9月14日(月)～9月25日(金)	令和3年2月1日(月)～2月12日(金)		
入学手続締切日	令和3年3月5日(金)			
入学検定料	30,000円			

授業料

種類	金額			摘要
	標準課程		長期履修課程	
	1年目	2年目	3年目	
入学金	300,000円		300,000円	入学金の免除制度あり ※
授業料	800,000円	800,000円	400,000円	年額 前期4月中 後期10月中
維持運営費	200,000円	200,000円	100,000円	年額 前期4月中 後期10月中
実験実習費(助産教育・CNS)	200,000円	200,000円	100,000円	年額 前期4月中 後期10月中

※ 入学金免除制度の詳細は、大学院募集要項をご参照ください。

奨学金

① 日本赤十字九州国際看護大学上田奨学金	1名上限100万円※	④ 国際看護師協会東京大会記念奨学金	年間180万円以内
② 一般財団法人 日本赤十字社看護師同友会奨学資金	総額100万円	⑤ 高橋美智大学院教育(看護管理)奨学金	総額60万円※給付
③ 独立行政法人 日本学生支援機構奨学金	第一種・第二種	⑥ 小倉一春大学院教育(国際看護)奨学金	年間60万円※給付

※日本赤十字九州国際看護大学上田奨学金は、3名以内。希望者複数の場合、貸与額調整。〈応募には、様々な応募資格や条件があります。詳細は学務課に確認してください。〉

共同看護学専攻 博士課程

GRADUATE SCHOOL OF NURSING



設置の趣旨

学校法人日本赤十字学園が運営する日本赤十字北海道看護大学、日本赤十字秋田看護大学、日本赤十字豊田看護大学、日本赤十字広島看護大学、日本赤十字九州国際看護大学の5大学は、それぞれに「共同看護学専攻」を設置しました。この5専攻は共同して一つの教育課程を編成し、博士課程の教育・研究を実施します。

「共同看護学専攻」では、これまでに5大学が蓄積してきた教育・研究資源を一体的、有機的に機能させることにより、5大学の教育・研究を融合し、シナジー効果を発揮させ、看護学の「知の共同体」としての多様化、多層化した「共同教育課程」という新たな教育研究環境を学生に提供します。学生は、専用回線で結ばれた遠隔教育システムを用いて、5大学の様々な経験をもつ多くの教員の多様な考え方や発想に触れる機会が与えられ、学生個々のニーズや能力等に応じた専門領域の垣根を越えた「オーダーメイド」な教育・研究指導を受ける機会が保証されます。

「共同看護学専攻」は、看護の諸現象に関する研究成果の発展的活用に向けた教育・研究活動の一層の拡充を図り、「知の共同体」で得られた高度な実践知を基盤として、あらゆる看護現象に対してアプローチし、理論や実践方法の創造ができる教育・研究者、自立した研究と研究指導ができる研究者、知的複眼思考・論理的思考に基づき発展的に看護を実践できる実践者の養成を目指します。

博士課程の特色

- 学位は、共同教育課程を構成する5大学の連名により、授与されます。
- 学生は、主指導教員が在籍する大学に学籍を置くことになります。
- 学生は、5大学の施設等を利用することができます。
- 学生は、学籍を置く大学以外の大学の副指導教員からも、研究指導が受けられます。
- テレコミュニケーションを利用した遠隔授業により、各大学で開講する講義を、学籍を置く大学から受講することができます。

共同看護学専攻(博士課程)の教育理念等

教育理念

赤十字の理念である「人道(Humanity)」の実現

赤十字の理念である「人道(humanity)」の実現を目指し、いかなる場合でも一人ひとりの尊厳を守り、人々が有する平和と健康に生きる権利について看護を通して実現することである。さらに、高度な実践知を基盤として、自立した研究活動と研究指導ができる研究者、質の高い看護学の教育ができる教育者、知的複眼思考・論理的思考に基づき発展的に看護を実践できる人材の育成を目指す。

教育目標

- 研究者として、自立して研究活動を行うために必要な高度の研究能力を養う。
- 知的な教養と柔軟性、先見性を兼ね備え、質の高い看護学の教育を行うための教育開発能力、教育能力、課題解決能力を養う。
- 臨床看護実践や教育の場において、リーダーとして活動するための俯瞰力と指導・調整力を養う。
- 国内外の保健・医療・福祉の分野で広く活躍できる能力を養う。

アドミッション・ポリシー
求める人材

- 保健・医療・福祉の専門知識を有し、さらに深く追求する意欲のある人
- 常に探究心をもち、赤十字の看護活動を担う意欲のある人
- 自らの活動範囲を広げ、看護を発展させる意欲のある人
- さまざまな分野の専門家とともに、独創的な研究を志す人
- 社会での実践から得た知識と経験を体系化し変革する意欲のある人
- 国際的な視座で、国内外へ向けて広く成果を発信する意欲のある人
- 貞摯に学び、高い倫理性と豊かな人間性をもつ指導者を志す人

育成する人材

- 質の高い看護学の教育および研究指導ができ、それぞれの地域で活躍する人材
- 自立して研究活動を行うに必要な高度の研究能力および基礎となる豊かな学識を備え、看護学分野の研究をリードでき、それぞれの地域の看護研究・看護教育のリーダーとなる人材
- 医療施設等の臨床において看護の質を管理し、継続教育を実践でき、それぞれの地域の看護実践・看護教育のリーダーとなる人材
- 看護実践に対する理論の構築、看護方法論の開発・創造ができ、看護実践のリーダーとなる人材
- 国内外の保健・医療・福祉の分野で創造的な活動ができ、それぞれの地域で保健・医療・福祉分野のリーダーとなる人材
- 未知なる健康課題の発生に対して迅速・的確に対応し、その成果を社会に還元できる人材
- 国内外における災害救護・灾害看護を実践するための有用な理論構築ができ、国内外で人道的任務を果たせる人材

学位

博士(看護学)

修了生は、保健医療の現場や高等教育・研究機関等、社会の幅広い分野において指導力を発揮しながら活躍することが期待されます。

3年間の教育・研究スケジュール

前期	1年次	2年次	3年次	後期	1年次	2年次	3年次
4月	入学式 ガイダンス 主研究指導教員決定	ガイダンス 前期授業開始 研究計画書 提出①	ガイダンス 前期授業開始	10月	後期授業開始 合同研究セミナー 副研究指導教員決定	後期授業開始	後期授業開始
5月	合同ガイダンス 前期授業開始		博士論文・審査願 提出① (4年目以降の大学院生)	11月			博士論文・審査願 提出②
6月		研究計画書 提出②	博士論文 提出① (4年目以降の大学院生)	12月			博士論文 提出②
7月	前期授業終了	前期授業終了	前期授業終了	1月	後期授業終了 研究計画書 提出④	後期授業終了	後期授業終了
8月				2月			
9月		研究計画書 提出③		3月			博士論文発表会 学位記授与式

※長期履修制度あり

入試情報

入学者募集詳細(博士課程)

募集定員	2名
修業年数	3年 (長期履修課程の場合は4年)



入学試験概要

試験区分	Ⅰ期			Ⅱ期		
	出願期間	令和2年7月30日(木)～8月7日(金)※当日消印有効	試験日	令和2年9月4日(金)	試験会場	日本赤十字九州国際看護大学(福岡県宗像市アステイ1丁目1番地)
選抜方法	学力検査・面接、および書類審査等を総合して判定を行います。					
出願資格	詳細は大学院募集要項をご参照ください。					
合格発表	令和2年9月11日(金)		令和3年1月29日(金)			
入学申込手続期間	令和2年9月14日(月)～9月25日(金)		令和3年2月1日(月)～2月12日(金)			
入学手続締切日	令和3年3月5日(金)					
入学検定料	30,000円					

授業料

種類	金額							摘要
	標準課程			長期履修課程				
	1年目	2年目	3年目	1年目	2年目	3年目	4年目	
入学金	400,000円			400,000円				入学申込手続時※
授業料	800,000円	800,000円	800,000円	600,000円	600,000円	600,000円	600,000円	年額 前期4月中 後期10月中
維持運営費	300,000円	300,000円	300,000円	180,000円	240,000円	240,000円	240,000円	年額 前期4月中 後期10月中

※日本赤十字学園の赤十字6看護大学卒業生・修了生は入学金が免除されます。詳細は、大学院募集要項をご参照ください。

奨学金

奨学金は、人物・学業ともに優秀な学生が、経済的理由により就学が困難と認められる場合に、学資として貸与または給付される制度です。
本学で現在取り扱っている奨学金は次のとおりです。

① 日本赤十字九州国際看護大学上田奨学金	1名上限100万円※	④ 国際看護師協会東京大会記念奨学金	年間180万円以内
② 一般財団法人 日本赤十字社看護師協同会奨学資金	総額100万円	⑤ 高橋美智大学院教育(看護管理)奨学金	総額60万円※給付
③ 独立行政法人 日本学生支援機構奨学金	第一種・第二種	⑥ 小倉一春大学院教育(国際看護)奨学金	年間60万円※給付

※日本赤十字九州国際看護大学上田奨学金は、3名以内。希望者複数の場合、貸与額調整。〈応募には、様々な応募資格や条件があります。詳細は学務課に確認してください。〉

国際看護 実践研究センター

日本赤十字九州国際看護大学は赤十字の人道精神に基づきグローバルな教育プログラムを有し、国内外で活躍できる看護師を養成する大学として設立されました。2013年4月、本学そして赤十字の特徴でもある国際看護と災害看護の実践と研究を推進するために「国際看護実践研究センター」を開所いたしました。本センターは、国際看護、赤十字、災害看護の教育・実践・研究を実施し、国際性豊かな看護学部生・大学院生を育成し、看護教職員の国際的な活動を支援し、海外との連携により国際看護の向上に寄与することを目的としています。



国際交流協定大学



海外の大学との交流協定により、相互の連携協力を強化し、看護人材や研究交流を行うことで、世界の人々の健康の発展に寄与します。

- ・タイ赤十字看護大学
Thai Red Cross College of Nursing (Thailand) / February 11, 2008)
- ・ナムディン看護大学
Nam Dinh University of Nursing (Vietnam) / January 5, 2011)
- ・アイランガ大学
Airlangga University (Indonesia) / May 26, 2017更新)
- ・ラ・ソース大学
Institut et Haute Ecole de la Santé La Source (Switzerland) / January 1, 2019)



国際フォーラム



最新の事例を知り、明日のグローバルヘルスを支える看護の視野を広げます。

保健、看護を取り巻く世界情勢について理解を深めることを目的に、先進的な取り組みを行っている国内・外の研究者・看護実践者を招へいして、最新の事例や今後の保健医療界の動向をテーマとした講演・意見交換を行います。

- ・2019年「DNP:Doctor of Nursing Practice の役割
- Nurse Practitionerの視点から -」
- ・2018年「いま、日台の看護職養成は?
～グローバル化の波と人口動態の激変を受けて」
- ・2017年「フォレンジック看護とは?」
- ・2016年「LocalからGlobalへ 大規模災害 その時本学は!
-東日本大震災 熊本地震の経験から考える-」

国際活動



ランチョンミーティング

国内外の知見を広く共有する事で、自分の課題が見えてきます。

本学を訪問する国際機関、NGO、NPO、国内外の開発・人道支援関係者、JICA研修生、本学の学生・教職員が、ランチ時間を利用して、ざっくばらんに実践と活動の経験を語ってくれます。これまで国内外における医療の現状、国際協力事例、留学経験、ボランティア活動について、さまざまな人々が講演し、講演後は、質疑応答や交流を通して看護に役立つ多様な知識を得ることができます。



国際シンポジウム

学生が主体! 広い視野で意見交換や交流を行う。

本学学生が主体となり、国際看護、保健医療、社会福祉、人道や開発などに関するシンポジウムを企画から運営し、開催しています。看護師を目指す者として、自ら視野を広げた学びの機会を作り、本学学生、教職員をはじめ、他大学学生、地域にも国内外の現場を体験した専門家の講演、意見交換や交流の場を提供します。



JICA研修

世界の保健・医療の質を高めるための人材育成に参加しています。

本学は、国際協力機構（JICA）の事業に協力しています。毎年、アジア・アフリカなど途上国の保健医療専門家を受け入れ、世界をリードする日本の高齢者看護や災害看護などについて教授し、赤十字や地域の医療・福祉施設の見学を行っています。時に研修メンバーを講師として学生向けにランチョンミーティングも開催しています。

看護継続教育センター

人の心と身体を支えるプロフェッショナルとして
地域社会に貢献していくよう、
卒業後も、あなたの成長を手助けします。

看護継続教育センターは、知識や技術の向上を目指す看護職者を継続的に支援し、地域における「看護の質」を高めていくため、次のような取り組みを行っています。

九州ブロックの
赤十字関連施設に
勤務する看護職者の
継続教育支援

福岡県内の医療施設に
勤務する看護職者の
継続教育支援

OPEN CAMPUS 2020

1回目 8.9 (SUN)

[第1部] 10:00~12:00 受付 9:30
[第2部] 13:30~15:30 受付 13:00

※第1部と第2部は、同一内容です。

2回目 11.1 (SUN)

10:00~12:00
受付 9:30

3回目 3.20 (SAT)

13:00~15:00
受付 12:30

状況により日程等が変更となる場合があります。詳細はホームページをご確認ください。

オープンキャンパスに行こう!

あなたの未来がグッと近づくはず。
お気軽にご参加を。



オープンキャンパスの見どころ

詳しくはホームページをチェック!

全員に素敵な
プレゼント!

見て!
触れて!
感じる!

要|予|約



在校生との交流

学生による海外研修発表や学校生活について聞けます。



授業体験

災害救護や国際救援に広く携わる教授から少人数制で、意欲的に学べる!



相談コーナー (学部・大学院)

入試、学費、奨学金など、気になることを、お気軽にご相談ください。

※予定は変更する可能性もあります。
平日、随時見学を受け付けています。
ご希望の日時を、事前に入試広報課へお電話ください。

学内見学いつでも開催中! 月～金(祝日除く) 9:00-17:00



日本赤十字九州国際看護大学

〒811-4157 福岡県宗像市アスティ1丁目1番地 TEL: 0940-35-7001 FAX: 0940-35-7021